

基礎構造標準仕様書

1. 一般共通事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- (2) 「小規模建築物基礎設計指針」（日本建築学会 2008）を準拠する。
- (3) 「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」（日本建築学会 2021）を準拠する。
- (4) 各種工事で本仕様書以外のものは、「JASS5鉄筋コンクリート工事」（日本建築学会 2022）を準拠する。
- (5) 基礎伏図・基礎断面図に基づき、登録施工店は別途施工図等を作成し、各部詳細を確認すること。
- (6) 本仕様書表記単位は、特記なき限り N・mm、N/mm²とする。
- (7) 本仕様書は、平屋、2・3階建用の布基礎及びベタ基礎に適用し、1階がRC造又はS造、一部及び全体を地階としたRC造、杭基礎については別途添付の配筋標準図を参照のこと。

2. 地業工事

- (1) 割栗・砕石地業及び捨てコンクリートの寸法は下表の数値を参考とする。

	幅（参考値）	厚さ（参考値）
割栗・砕石地業	50＋基礎の幅＋50	100
捨てコンクリート	同上	50

※ ベタ基礎の場合、捨てコンクリートは基礎梁の部分だけでも可とする。

- (2) 捨てコンクリートの調合管理強度（呼び強度）は18N/mm²以上とする。

3. 鉄筋工事

- (1) 鉄筋の種類
- a. JIS B 3112の鉄筋コンクリート用棒筋とする。
- b. 鉄筋の材質はSD295A、SD345とする。
- c. 呼び径dは、D10、D13、D16、D19、D22とする。

- (2) 鉄筋末端部の折曲げ形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上	8d以上	
*片持ちスラブ上端筋の先端鉄筋は、SD295A、SD295B、SD345を使用する。 折曲げ内法寸法Rは、D16以下は3d以上、D19以上は4d以上。				

- (3) 鉄筋中間部の折曲げの形状

図	鉄筋の使用箇所 による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ 内のり寸法（R）
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SD295 SD295、SD345	D16以下 D19～D25	3d以上
	上記以外の鉄筋	SD295 SD295、SD345	D16以下 D19～D25	4d以上 6d以上

- (4) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

- a. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
- b. 継手位置は、梁スパンの中央部に設けない。
- c. 鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする。

- (5) 重ね継手（下図のいずれかとする）

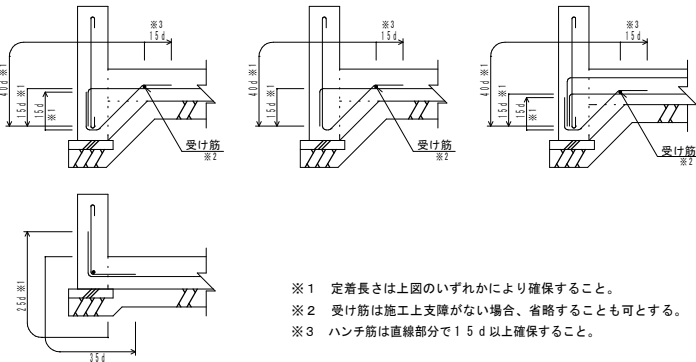
フック付き	フック無し

- (6) 鉄筋のあきと鉄筋間隔

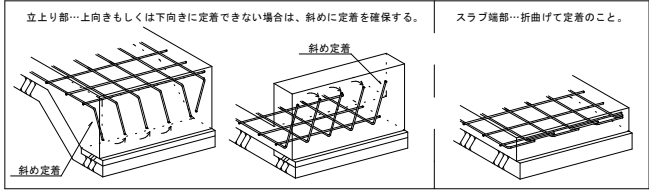
	鉄筋のあき	鉄筋間隔
異形鉄筋	 間隔 あき	 間隔 あき

- (7) 鉄筋の定着長さ

- a. ベタ基礎

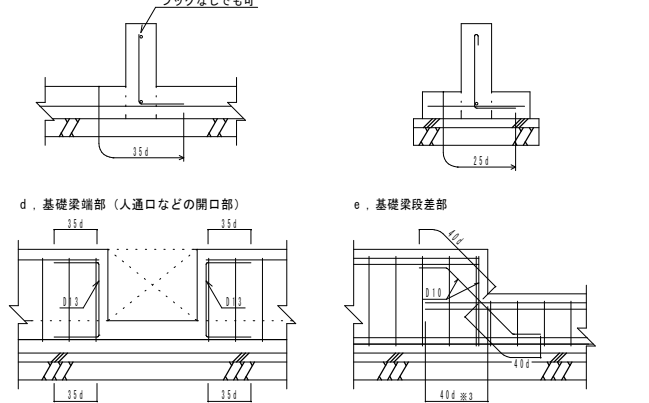


- ※1 定着長さは上図のいずれかにより確保すること。
- ※2 受け筋は施工上支障がない場合、省略することも可とする。
- ※3 ハンチ筋は直線部分で1.5d以上確保すること。

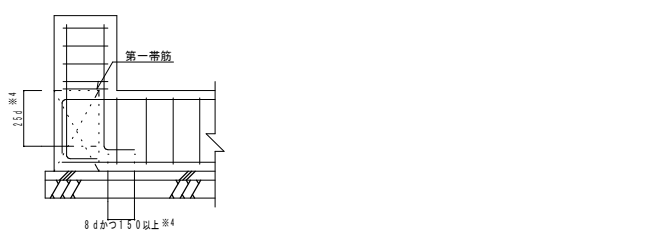


- b. 間仕切基礎

- c. 布基礎

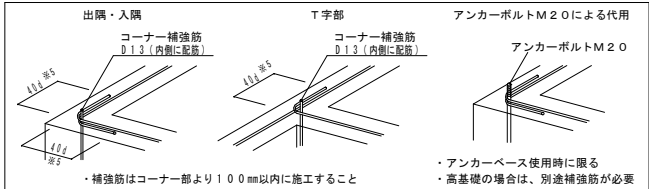


- f. 柱脚補強筋



- ※4 どちらの定着長さも確保すること。
直行方向へ定着する場合も同様の定着長さとする。

- g. 基礎梁直交部分の主筋の定着 及び コーナー補強筋



- ※5 直線部分で40d以上を確保

- (8) スリープ補強

梁	- 孔径80mm以上又はせい1/8以上の貫通孔には補強筋D10・折筋D10を入れること。 - 貫通孔径は150mm以下かつせい1/3以下とすること。 - 孔が複数の場合は、中心間隔を径の3倍以上とすること。 - 鉄筋を切断する場合は、貫通孔端に切断したスタップ筋と同径以上を二本入れること。 - 主筋を切断してはならない。	
スラブ	- 孔径120mm以上の貫通孔には折筋D13を入れること。 - 貫通孔径は200mm以下とすること。 - 孔が複数の場合は、中心間隔を径の3倍以上とすること。 - 鉄筋を切断する場合は、貫通孔両端に切断したスラブ筋と同方向に同径以上の配筋を補強すること。	

※5 計算で確認された場合を除く。

- (9) 基礎に対するコンクリートの最小かぶり厚さ

- ・基礎立上り部（基礎梁）の幅は原則170mm以上とする。（柱幅170mmの場合は200mm以上）

	部 位	最小かぶり厚さ（mm）
土に接しない部分	ベタ基礎立上り部の屋内側	30
	ベタ基礎耐圧版の屋内側	40
土に接する部分	布基礎立上り部・ベタ基礎立上り部の屋外側	40
	ベタ基礎耐圧版の接地側・布基礎立上り部以外の部分	60

ハンチ仕様	フラット仕様	立上りのみ
耐圧版（シングル配筋）		耐圧版（ダブル配筋）

4. コンクリート工事

- (1) コンクリートは、JIS A 5308 に適合するJIS認証工場で製造されたレディミクストコンクリートとする。
- (2) コンクリートの強度
- コンクリートの調合管理強度（呼び強度）は、以下の通りとする。
- 調合管理強度（呼び強度）＝品質基準強度（aとbの大きい方）＋構造体強度補正值（温度修正）
- a. コンクリートの設計基準強度は21N/mm²を標準とする。
- b. コンクリートの耐久性基準強度は標準：24N/mm²以上とする。
（登録施工店の判断により長期、超長期も選択可能。）
※超長期の場合、かぶり厚さを10mm増した場合は、30N/mm²とすることができる。
- c. コンクリートの品質基準強度は、設計基準強度（a）と耐久性基準強度（b）の大きい方の値とする。
- d. コンクリートの調合管理強度（呼び強度）は、品質基準強度（c）に下表の構造体強度補正值を加えた値以上とする。

セメントの種類	コンクリートの打込みから28日までの期間の 予想平均気温の範囲（℃）	
早強ポルトランドセメント	5℃以上	0℃以上 5℃未満
普通ポルトランドセメント	8℃以上	0℃以上 8℃未満
構造体強度補正值	＋3	＋6

※ 暑中期間（日平均気温の平均値が25℃を超える期間）における構造体強度補正值は6N/mm²とする。

- (3) 特記無き場合のスラブは18cm以下とする。

- (4) コンクリートの養生

- a. コンクリートは、打込み後5日以上湿潤養生を行うこと。
- b. 気温が2℃以下となるおそれのある場合には、適切な保温養生を行うこと。
- c. コンクリートの打込み後1日間は、振動、衝撃を与えてはならない。

- (5) 型枠の最小存置期間

セメントの種類	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
平均気温		
15℃以上	3日以上	2日以上
5℃以上 15℃未満	5日以上	3日以上
5℃未満	8日以上	5日以上

※建設省告示第1655号による。

- (6) 基礎天端均しはセルフレベリング工法、又はモルタル仕上げとし、コンクリート直均しは採用しない。

5. アンカーボルト工事

- (1) アンカーボルトの種類

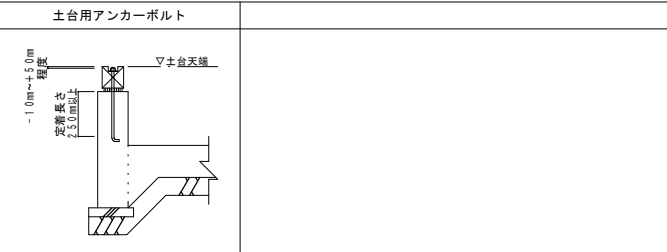
- a. 土台用アンカーボルトは、M12定着長さ250mm以上（フック又はカサ付き）を使用すること。
（Zマークもしくは同等品）

- (2) アンカーボルトの出寸法

- a. 土台用アンカーボルトの出寸法は土台天端から-10mm～＋50mm程度とする。

- (3) アンカーボルトの施工

- a. 土台用アンカーボルトの定着長さは250mm以上とする。
- b. アンカーボルトは、原則として、前もって型枠に固定又は配筋等に結束して施工すること。
- c. アンカーボルトのかぶり厚さは40mm以上を確保すること。



- (4) 土台用アンカーボルトの配置

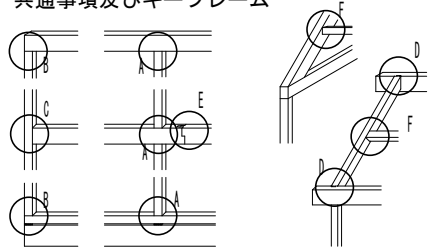
■土台用アンカーボルトは、「アンカー伏図」に基づいて施工を行うこと。

- a. 土台用アンカーボルトは、柱芯から250mm以内に必ず配置し、中間部は200mm以内のピッチで配置すること。
ただし、高耐力壁の場合、1000mm以内のピッチで配置すること。
- b. 土台端部の最小端あき長さは75mm以内とし、土台の継手がある場合、アンカーボルトは継手から200mm以内に配置すること。

木造軸組接合部標準図(2)

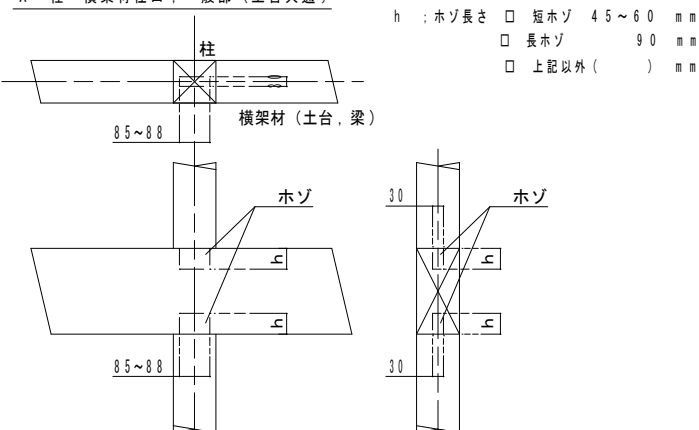
5. 軸組標準接合部

(1) 共通事項及びキーフレーム

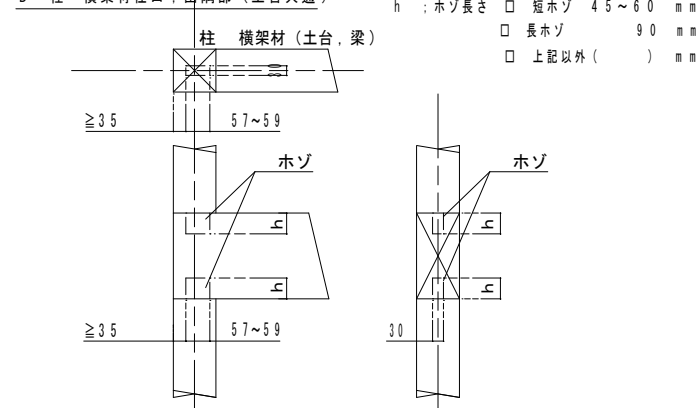


(2) 標準的な継手仕口 (mm)

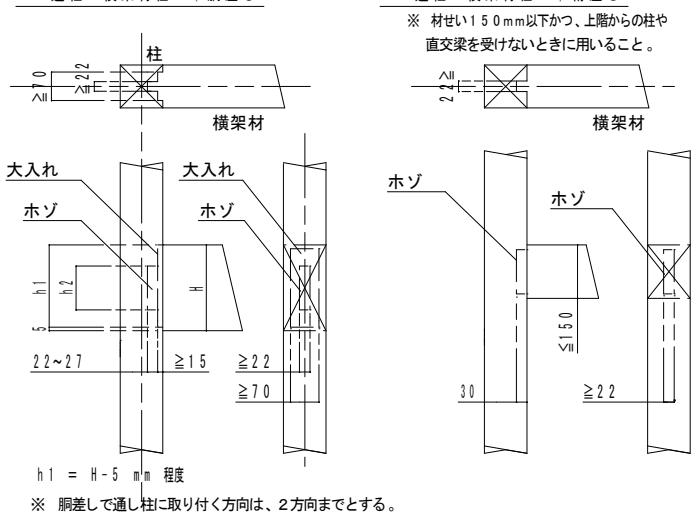
A 柱-横架材仕口：一般部(土台共通)



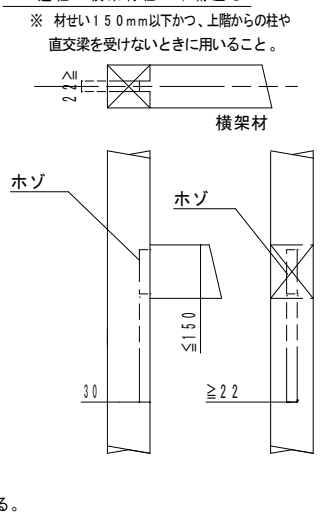
B 柱-横架材仕口：出隅部(土台共通)



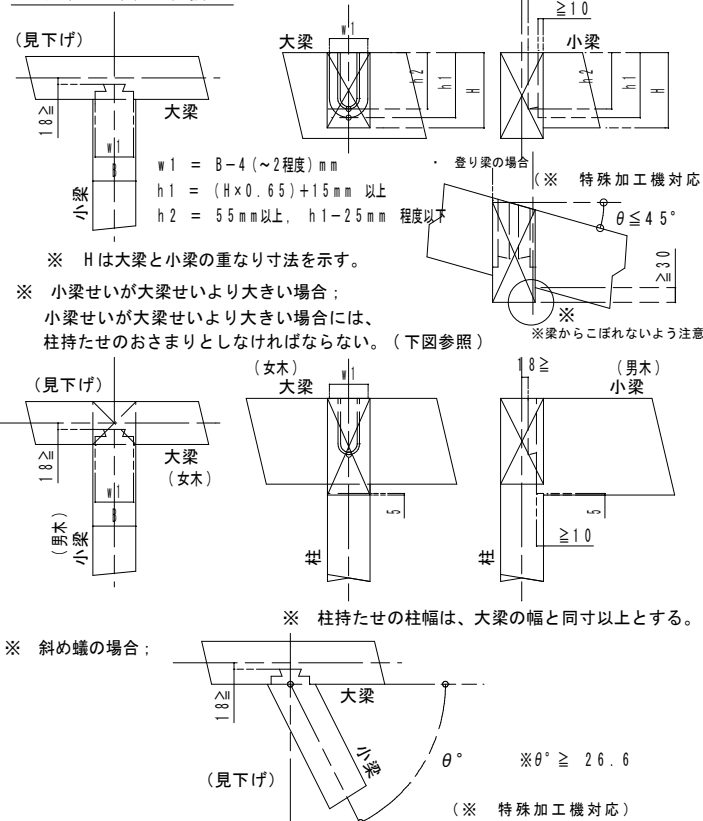
C 通柱-横架材仕口：胴差し



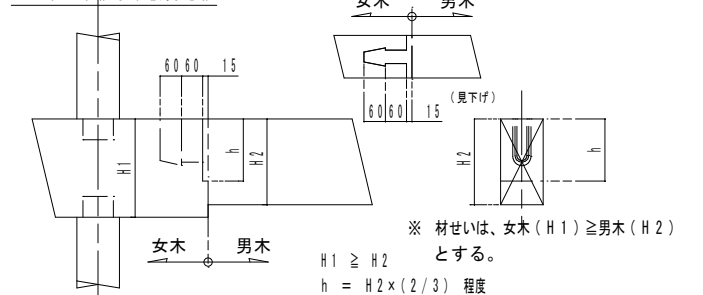
C 通柱-横架材仕口：桁差し



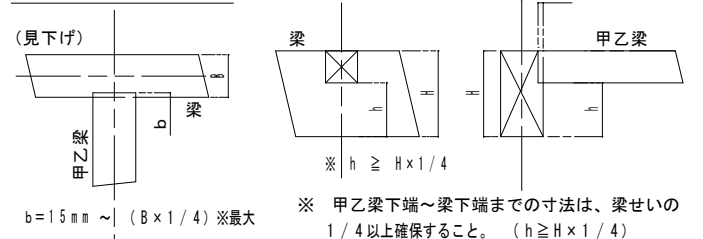
D 大梁-小梁仕口：蟻仕口



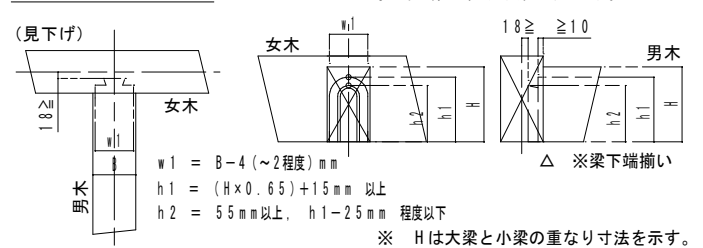
E 梁-梁継手：腰掛蟻継



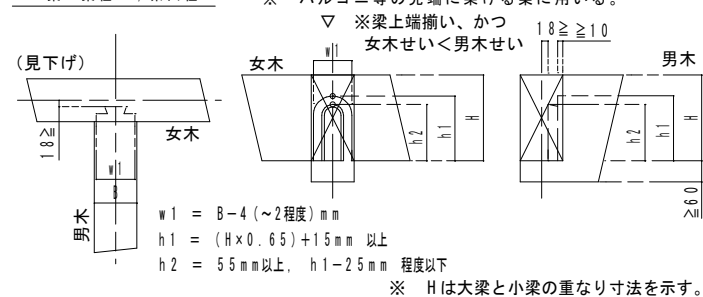
F 梁-甲乙梁仕口：大入れ



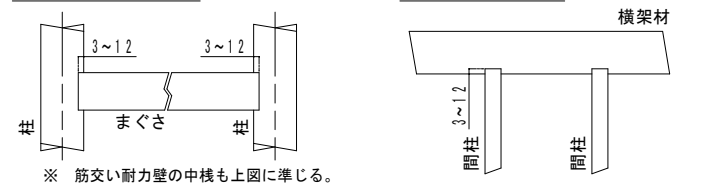
G 梁-梁仕口：逆蟻仕口



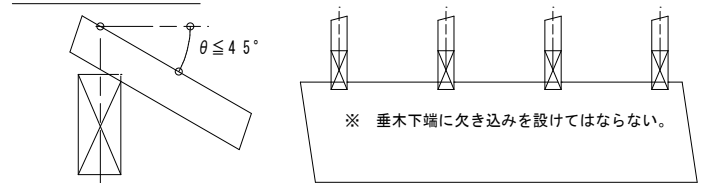
H 梁-梁仕口：茶臼仕口



I その他：まぐさ欠き



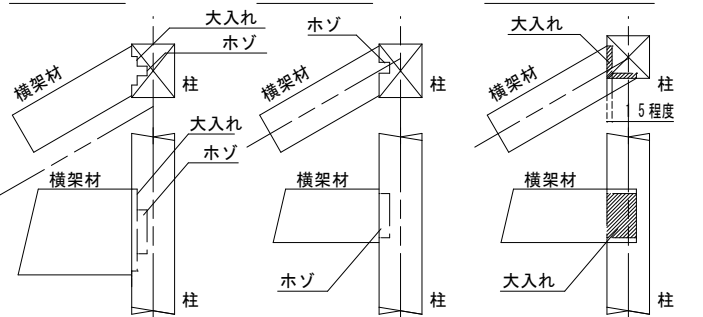
K その他：垂木欠き



(3) 特殊加工機を用いた標準的な継手仕口 (mm)

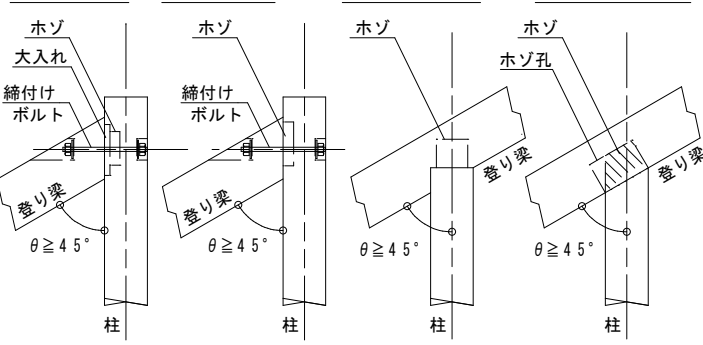
特殊加工機を用いることにより対応可能な継手仕口の一例を、本節に示す。
特殊加工機を用いた継手仕口は、加工工場が限定されるので注意すること。
特殊加工機を用いた継手仕口は、その形状により加工コストが増すので注意すること。

L 斜め胴差し



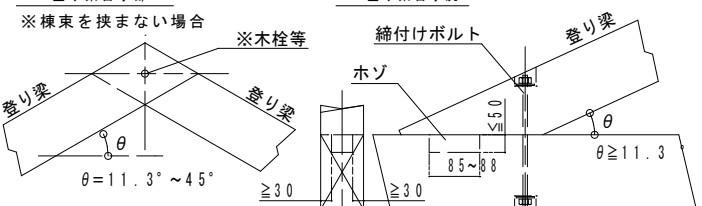
※ L、Mともに、梁幅が柱からこぼれない範囲で用い、柱断面を調整して使用すること。
※ L、Mともに、柱梁の緊結には引きボルトの代わりにコーナー金物を使用すること。
使用するコーナー金物は、羽子板同等以上の引張耐力を有するものとする。

O 登り胴差し

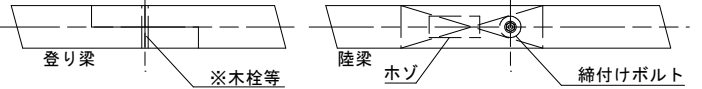


第三学区放課後児童クラブ新築工事

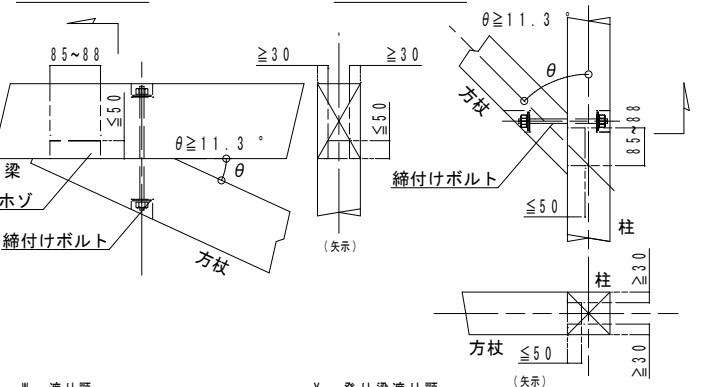
S 登り梁合掌部



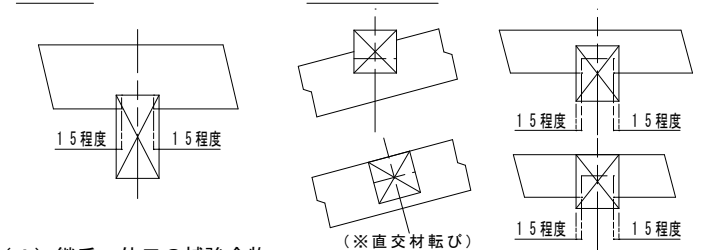
(見下げ)



U 方杖-梁仕口

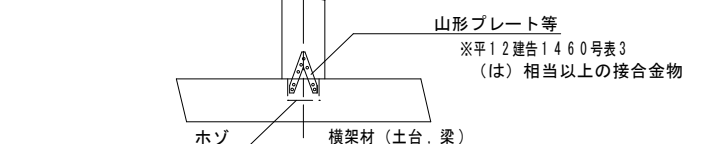


W 渡り頭

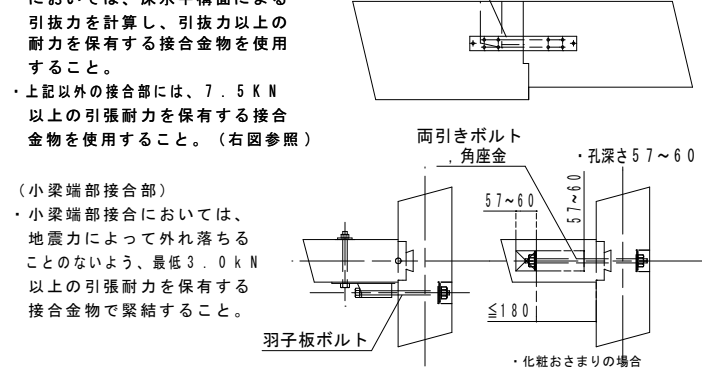


(4) 継手・仕口の補強金物

・耐力壁枠柱の柱脚・柱頭においては、耐力壁による引拔力を計算し、引拔力以上の耐力を保有する接合金物を使用すること。
・上記以外の柱脚接合部には、5.1kN以上の引張耐力を保有する接合金物(平12建告1460号表3に相当する表符号の"は"相当以上)を使用すること。



(梁-梁 接合部)
・水平構面の外周部横架材接合部においては、床水平構面による引拔力を計算し、引拔力以上の耐力を保有する接合金物を使用すること。
・上記以外の接合部には、7.5kN以上の引張耐力を保有する接合金物を使用すること。(右図参照)



株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻里志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表)0235(23)8844/FAX0235(23)8867

訂正
鶴岡市建設部
建築課
設計承認済

令和7年8月25日
担当
主査
課長補佐
課長

図面内容
木造軸組接合部標準図(2)
縮尺 A2:- A3:-

図面番号
S-02
区分

木造軸組接合部標準図(3)

6. 面材耐力壁

(注) (単位)mm

6. 1 共通事項

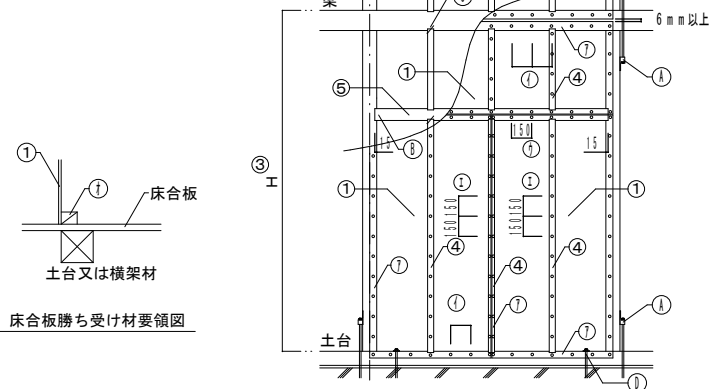
各部仕口形状は、(3)高耐力仕様構造用合板張り耐力壁を除き、木造軸組接合部標準図(2)5. 軸組標準接合部に準ずる。
面材張り耐力壁の面材に対する釘頭のめり込みは、面材厚の10%未満かつ1mmを限度とする。左記を超える場合は隣り合う釘との中間部に増し打ちすること。
耐力壁の土台と基礎との間は、無収縮モルタル又は十分な耐久力を持つスペーサー材を挿入し隙間を埋めること。
柱の有効細長比(断面の最小二次率半径に対する座屈長さの比)は、150以下とすること。

6. 2 面材耐力壁の仕様

(1) 昭56建告1100号に準じた耐力壁 面材種類: 構造用パーティクルボード、構造用MDF、構造用合板、構造用パネル(OSB)

a. 面材張り大壁仕様耐力壁

※ 入隅部等で受け材を用いて面材を張った場合の壁倍率は、真壁仕様の数値を適用すること



a-1. 高倍率仕様大壁耐力壁 壁倍率: 4.3または3.7

① 面材および壁倍率	構造用パーティクルボード t=9mm、構造用MDF t=9mm ... 4.3倍 構造用合板 t=9mm以上、構造用パネル(OSB) t=9mm以上 ... 3.7倍
② 柱間隔	600mm≦P≦2000mm
③ 高さ	H≦6000mm、かつ一連の耐力壁の両端柱芯間距離の5倍以下
④ 間柱	幅45以上、間隔500mm以下
⑤ 中棧	幅90mm以上

2) 各部仕口形状及び性能	
① 各階の柱頭柱脚部	ホゾ差し等の上、水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力を有する金物を使用する
② 中棧端部	まぐさ欠きに3~15mm大入れの上、2-N75斜め釘打ち
③ 間柱端部	間柱欠きに3~15mm大入れの上、2-N75斜め釘打ち
④ アンカーボルト	耐力壁のせん断力を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M12以上のアンカーボルトを耐力壁両端の柱近接位置(柱芯から200mm内外)に1本ずつ設ける

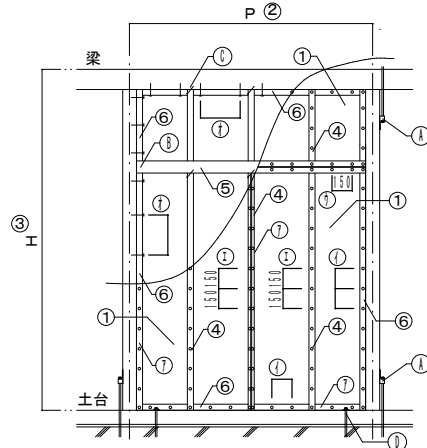
3) 面材の釘打ち方法 ※ 構造用合板には、CN釘を用いること。

① 面材の釘打ち	面材の4周を釘打ちする。 金物が干渉する場合は、金物を避けた位置に所定の本数を釘打ちする。
② 柱及びばりに対するかかり寸法	22.5mm以上
③ 面材に対するへり空き	10mm以上
④ 柱はりのへり空き	12.5mm以上
⑤ 横架材・柱	構造用合板: CN50@75mm以下、左記以外の面材: N50@75mm以下
⑥ 中棧	構造用合板: CN50@150mm以下、左記以外の面材: N50@150mm以下
⑦ 間柱	構造用合板: CN50@150mm以下、左記以外の面材: N50@150mm以下
⑧ 受け材	受け材 45×60以上
※ 床板勝ち仕様の場合	受け材と柱梁 釘N90@120mm以下 (両面張りの場合は、@60mm以下) ※ 枠材用ホールダウン金物は、45mm用を用いること(30mm用は不可)

a-2. 標準仕様大壁耐力壁 壁倍率: 2.5

① 面材および壁倍率	構造用パーティクルボード t=9mm、構造用MDF t=9mm ... 2.5倍 構造用合板 t=9mm以上、構造用パネル(OSB) t=9mm以上 ... 2.5倍
②③④⑤	a-1. (高倍率仕様)に同じ
2) 各部仕口形状及び性能	
①②③④	a-1. (高倍率仕様)に同じ
3) 面材の釘打ち方法	
① 面材の釘打ち	a-1. (高倍率仕様)に同じ
② 横架材・柱	N50@150mm以下
③ 中棧	N50@150mm以下
④ 間柱	N50@150mm以下
⑤ 受け材	受け材 45×60以上
※ 床板勝ち仕様の場合	受け材と柱梁 釘N90@200mm以下 (両面張りの場合は、@100mm以下)

b. 受け材付き真壁仕様耐力壁



b-1. 高倍率仕様真壁耐力壁 壁倍率: 4.0または3.3

① 面材および壁倍率	構造用パーティクルボード t=9mm、構造用MDF t=9mm ... 4.0倍 構造用合板 t=9mm以上、構造用パネル(OSB) t=9mm以上 ... 3.3倍
② 柱間隔	600mm≦P≦2000mm
③ 高さ	H≦6000mm、かつ一連の耐力壁の両端柱芯間距離の5倍以下
④ 間柱	幅45以上、間隔500mm以下
⑤ 中棧	幅90mm以上
⑥ 受け材	幅45mm以上

2) 各部仕口形状及び性能	
① 各階の柱頭柱脚部	ホゾ差し等の上、水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力を有する金物を使用する
② 中棧端部	突き付けの上、2-N75斜め釘打ち
③ 間柱端部	突き付けの上、2-N75斜め釘打ち
④ アンカーボルト	耐力壁のせん断力を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M12以上のアンカーボルトを耐力壁両端の柱近接位置(柱芯から200mm内外)に1本ずつ設ける

3) 面材の釘打ち方法 ※ 構造用合板には、CN釘を用いること。

① 面材の釘打ち	面材の4周を釘打ちする。 金物が干渉する場合は、金物を避けた位置に所定の本数を釘打ちする。
② 柱及びばりに対するかかり寸法	22.5mm以上
③ 面材に対するへり空き	10mm以上
④ 柱はりのへり空き	12.5mm以上
⑤ 外周受材	構造用合板: CN50@75mm以下、左記以外の面材: N50@75mm以下
⑥ 中棧	構造用合板: CN50@150mm以下、左記以外の面材: N50@150mm以下
⑦ 間柱	構造用合板: CN50@150mm以下、左記以外の面材: N50@150mm以下
⑧ 受け材	受け材 45×60以上 構造用パーティクルボード、構造用MDF: 釘N90@120mm以下 (両面張りの場合は、@60mm以下) 構造用合板、構造用パネル: 釘N90@200mm以下 (両面張りの場合は、@100mm以下) ※ 床勝ち仕様の場合の受け材及び釘打ち方法はa-1.に準ずる ※ 枠材用ホールダウン金物は、45mm用を用いること(30mm用は不可)

b-2. 標準仕様真壁耐力壁 壁倍率: 2.5

① 面材および壁倍率	構造用パーティクルボード t=9mm、構造用MDF t=9mm ... 2.5倍 構造用合板 t=9mm以上、構造用パネル(OSB) t=9mm以上 ... 2.5倍
②③④⑤⑥	b-1. (高倍率仕様)に同じ
2) 各部仕口形状及び性能	
①②③④	b-1. (高倍率仕様)に同じ
3) 面材の釘打ち方法	
① 面材の釘打ち	b-1. (高倍率仕様)に同じ
② 外周受材	N50@150mm以下
③ 中棧	N50@150mm以下
④ 間柱	N50@150mm以下
⑤ 受け材	受け材 45×60以上 受け材と柱梁 釘N90@300mm以下 (両面張りの場合は、@150mm以下) ※ 床勝ち仕様の場合の受け材及び釘打ち方法はa-2.に準ずる

(2) 高耐力仕様構造用合板張り耐力壁(JIS A 3301標準仕様): 短期許容せん断耐力 $Q_a = 29.6 \text{ kN/m}$

本耐力壁を採用する場合は、設計図書に試験成績書を添付すること。

a. 条件及び仕様

1) 各部分材

① 面材: 構造用合板 t=12mm 両面張り
② 間隔: $900 \text{ mm} \leq P \leq 1000 \text{ mm}$
③ 高さ: $1800 \text{ mm} \leq H \leq 3650 \text{ mm}$
④ 高耐力壁を用いる場合のグリッド柱: $150 \text{ mm} \times 150 \text{ mm}$ 以上 (グリッド柱: X方向とY方向の主要鉛直構面の交点の柱)
⑤ 高耐力壁の端部および合板継ぎ目部の柱: $120 \text{ mm} \times 120 \text{ mm}$ 以上
⑥ 構造用合板継ぎ目部横つなぎ材: $120 \text{ mm} \times 120 \text{ mm}$ 以上
⑦ グリッド柱に取付く受け材: $75 \text{ mm} \times 120 \text{ mm}$ 以上
⑧ 間柱: 見付け45mm以上、見込み120mm以上、間隔P/3以下
⑨ 小屋柱: $120 \text{ mm} \times 120 \text{ mm}$ 以上

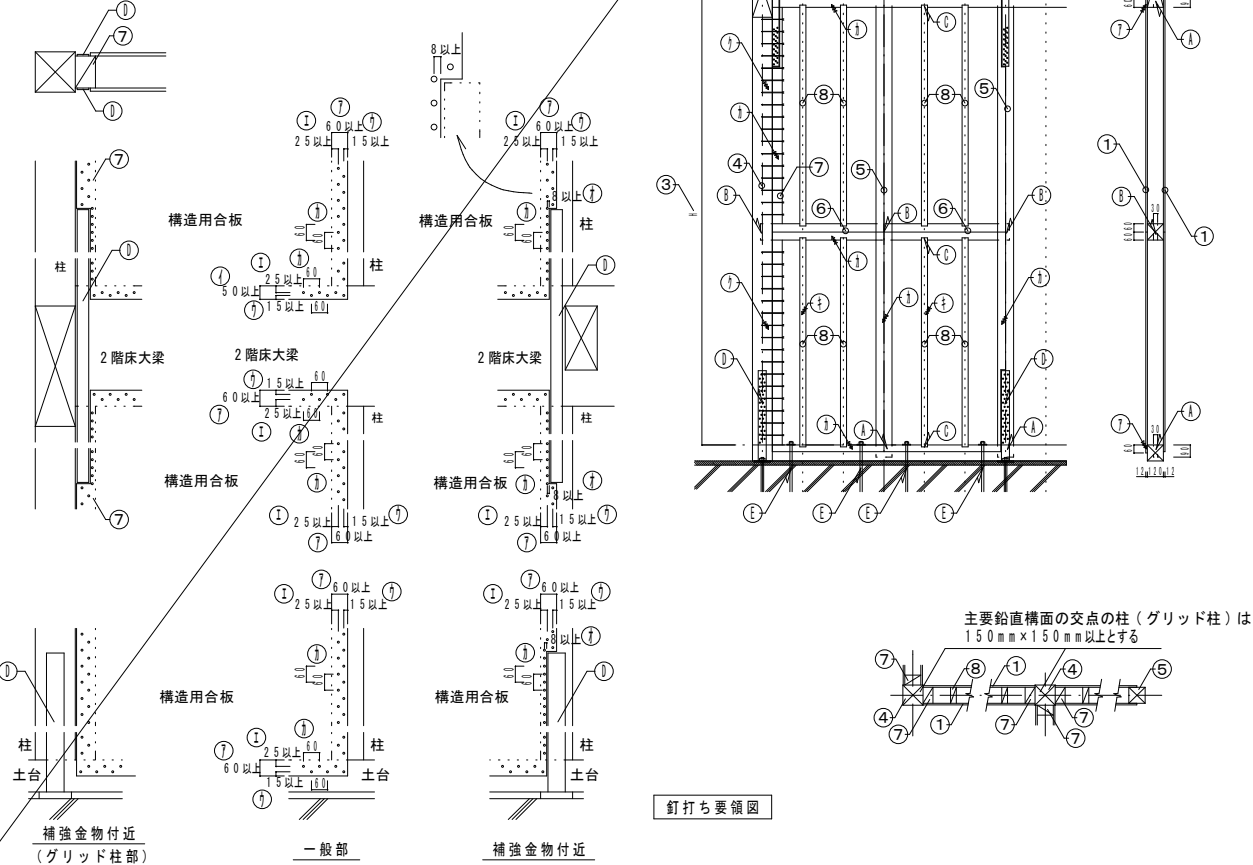
2) 各部仕口形状及び性能

① 柱頭柱脚ホゾ: 厚さ30mm×深さ90mm以上
② 中棧端部ホゾ: 片側から柱に取り付く場合: 厚さ30mm×深さ90mmホゾ差し 両側から柱に取り付く場合: 厚さ30mm×深さ60mmホゾ差し
③ 間柱両端: 横架材への溝加工及び15mm程度大入れ
④ 各階の柱頭柱脚部: 水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
⑤ 耐力壁のせん断を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M16アンカーボルト耐力壁1P当り2本設ける

3) 各部への釘打及びビス止め

構造用合板はたて張り、4周を釘打ちする

① ①を除き、柱及びばりに対するかかり寸法: 60mm以上
② 2階耐力壁合板を2階床大梁へ留め付ける場合かかり代: 50mm以上
③ ①を除き、合板に対するへり空き: 15mm以上
④ 柱はりのへり空き: 25mm以上
⑤ 金物が干渉しへり空きが確保できない合板部分のへり空き: 8mm以上
⑥ 横架材・柱・受け材: N50@60mmチドリ打ち
⑦ 間柱: N50@90mm打ち
⑧ ⑦の受け材とグリッド柱: 木質構造用ビスφ6、L130~150@100(2列)で留め付ける。



6. 3 その他の耐力壁

- ・木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)の詳細計算法による面材張り耐力壁については、同書の規定に準拠することとし、釘ピッチ配列等の仕様については設計図による。
- ・指定性能評価機関またはそれに準じる公共の評価機関で成績書を取得して耐力が明示された耐力壁については試験成績書の仕様に基づきすることとする。
- ・大臣認定を取得した耐力壁については、認定書に記載された適用範囲及び仕様を守ること。

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻里志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-1-9
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表)0235(23)8844/FAX0235(23)8867

訂正
鶴岡市建設部
建築課
設計承認済

令和7年8月25日

担当 主査 課長補佐 課長

第三学区放課後児童クラブ新築工事

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

木造軸組接合部標準図(3)

図面番号 S-03

縮尺 A2:- A3:-

区分

木造軸組接合部標準図(3B)

6B. 昭56建告第1100号第1第一号に基づく面材張り大壁耐力壁納まり図

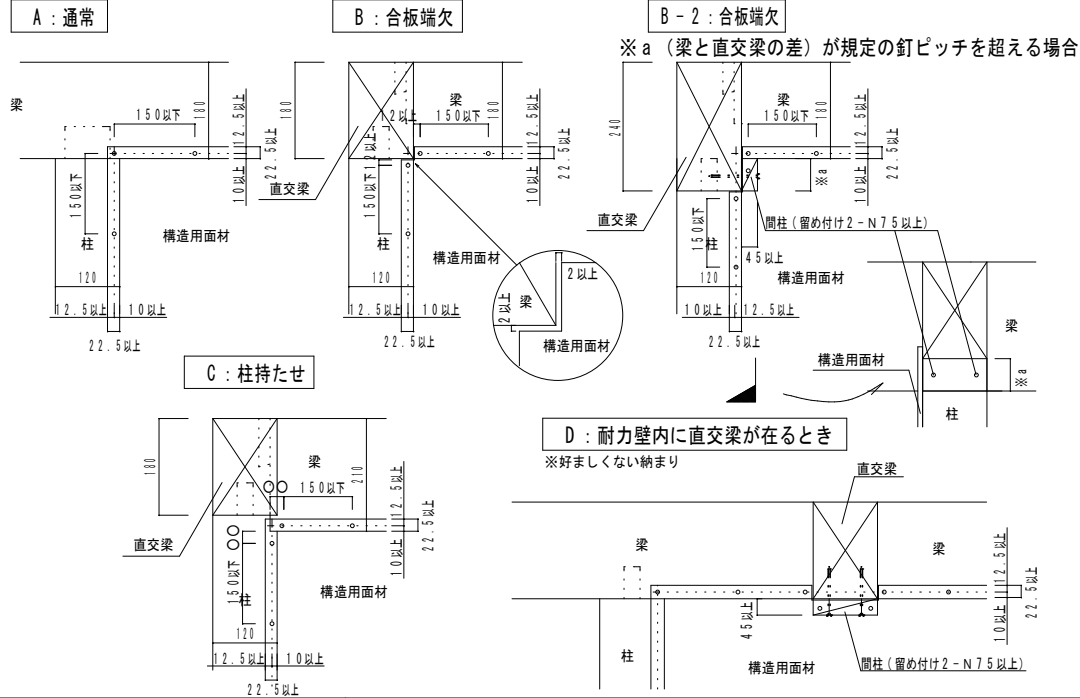
(注) (単位) mm

<共通事項>

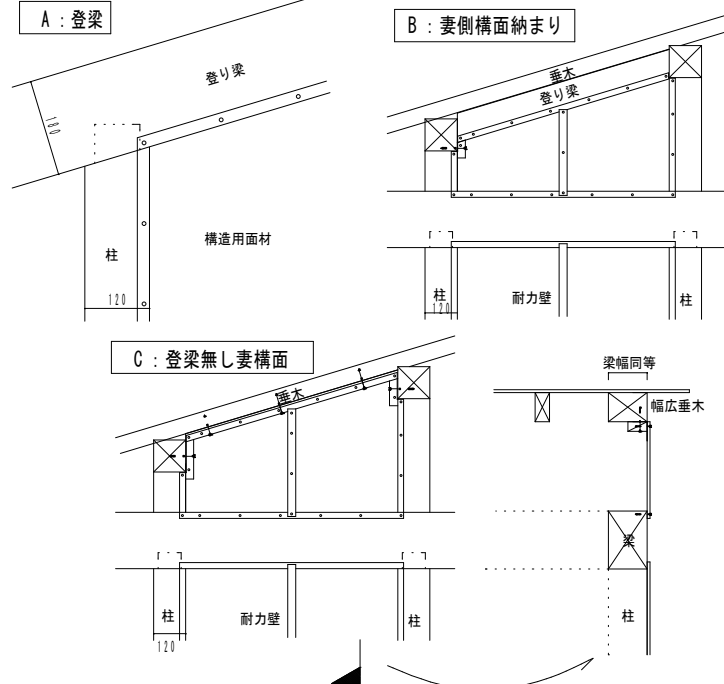
- ・面材は、9mm以上を標準とする。
- ・梁仕口部及び柱頭柱脚部の接合金物は、木造軸組接合部標準図(2)を参照すること。
- ・間柱・受材・筋造等構造に関わる羽柄材の品質については、未乾燥材および皮付き材は不可とし、四面ビン角、ねじれ、反りの無い物とすることを原則とする。
- ・釘ピッチの基準は使用釘本数を満たしている必要がある。記載のピッチは「辺の長さ÷ピッチ+1本」と読むこととする。

- ・開口直下の梁への間柱欠きは、原則行わない事。
- ・間柱(受材)を梁等へ留め付ける場合、釘及び木質構造用ビスの長さは、受け材厚さの2.5倍以上を標準とする。
- 受け材厚30mmの場合は、N75、CN75 以上
- 受け材厚45mm(耐力壁：水平力のみを負担する場合)は、N90、CN90(真壁の受け材留め付けと合わせる)以上
- 受け材厚45mm(水平構面：鉛直力と水平力を負担する場合)は、N115、木質構造用ビスL110 以上

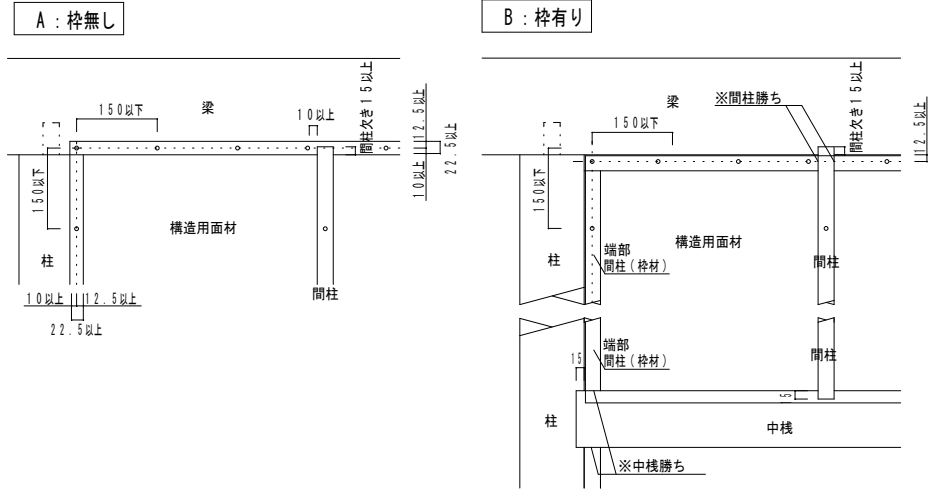
1. 直交梁との取り合い



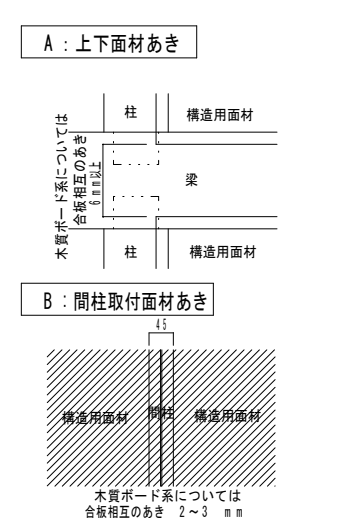
2. 勾配屋根の納まり



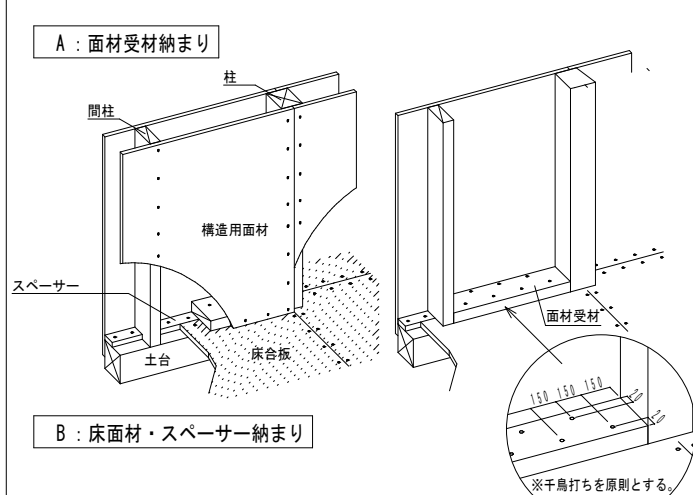
3. 受材・間柱勝ち負けルール



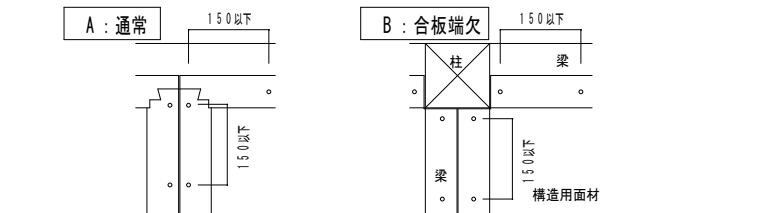
4. 面材相互あきのルール



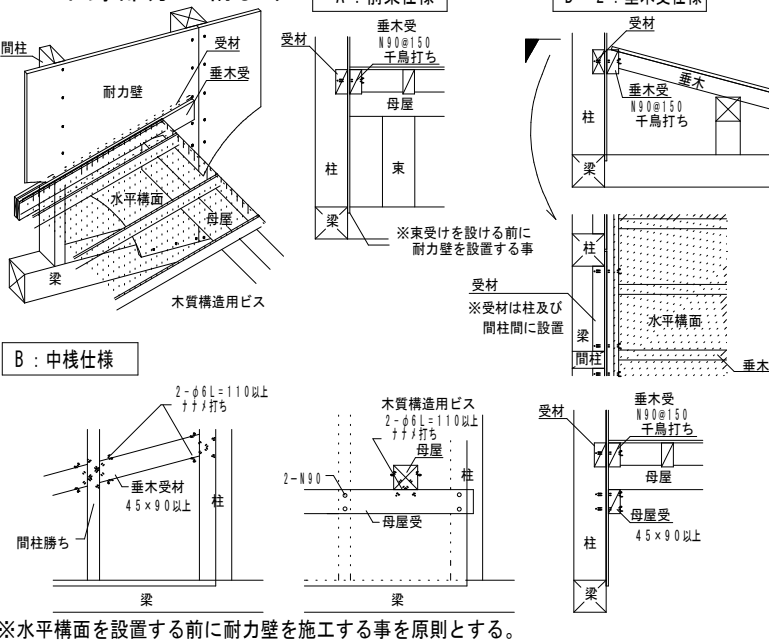
6. 床勝面材との取り合い



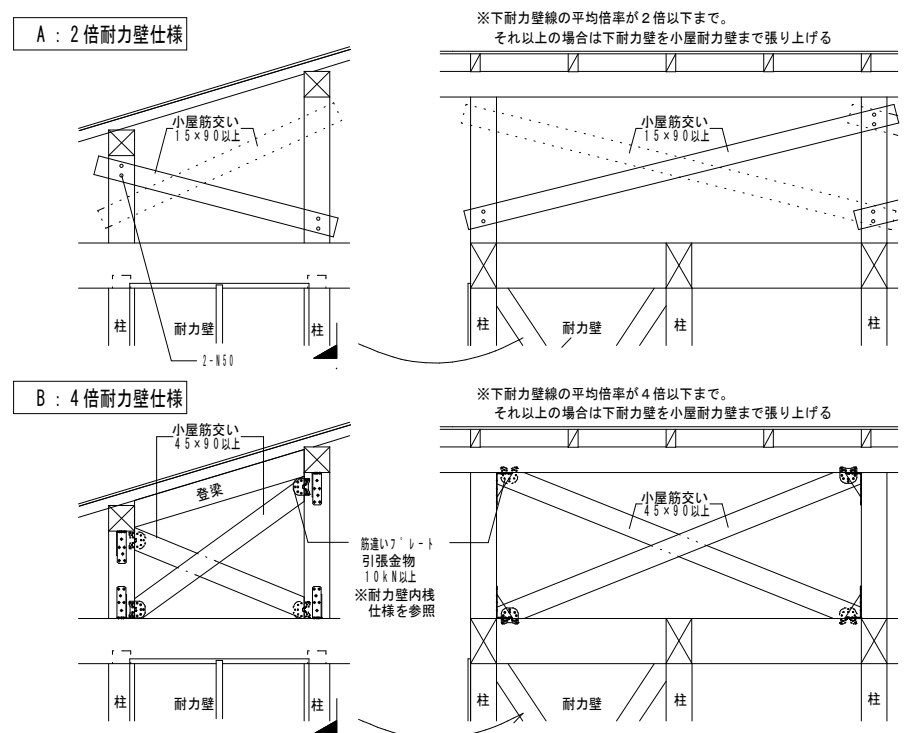
7. 水平構面



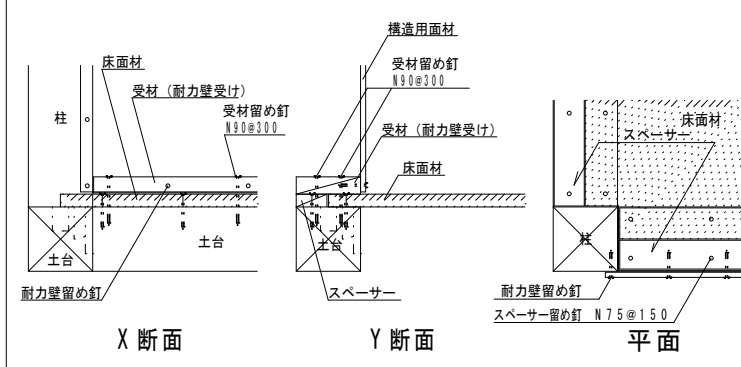
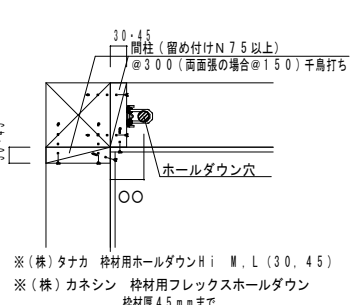
8. 下野部分の納まり



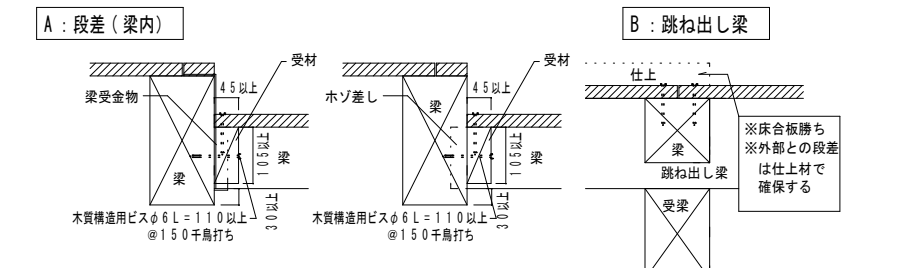
9. 小屋筋交い



5. 入隅時納めおよび
桝材用ホールダウン納め



10. 段差



HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻里志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表)0235(23)8844/FAX0235(23)8867

訂正
鶴岡市建設部
建築課
設計承認済

令和7年8月25日
担当 主査 課長補佐 課長

第三学区放課後児童クラブ新築工事

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

図面内容 木造軸組接合部標準図(3B) 図面番号 S-04
縮尺 A2:- A3:- 区分

木造軸組接合部標準図(4)

7. 水平構面

(注) (単位) mm

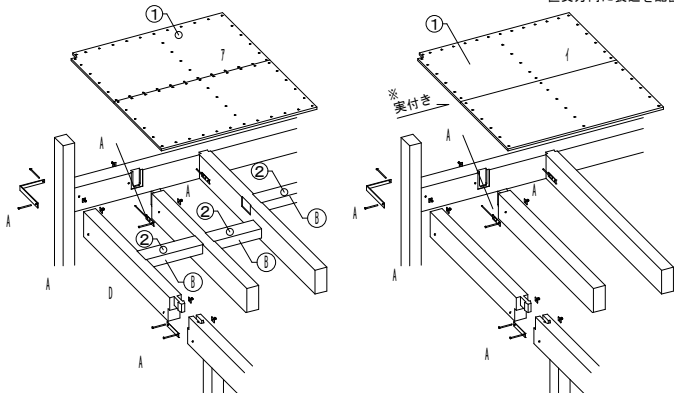
7. 1 共通事項

- 各部仕口形状は、(3)高耐力仕様屋根・床水平構面を除き、木造軸組接合部標準図(2)5. 軸組標準接合部に準ずる。
- 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年)の詳細計算法による水平構面については、同書の規定に準拠することとし、釘ピッチ配列等の仕様については設計図による。
- 指定性能評価機関またはそれに準じる公共の評価機関で成績書を取得して耐力が明示された水平構面については試験成績書の仕様に準拠することとする。

7. 2 水平構面の仕様

(1) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた床構面

- (a) 日の字釘打ち
短期許容せん断耐力
7.3 kN/m
- (b) 川の字釘打ち
短期許容せん断耐力
7.5 kN/m

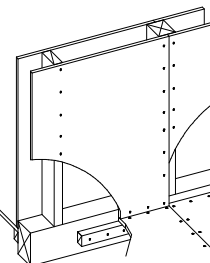


1) 各部材料および寸法

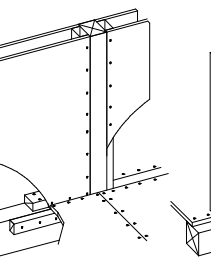
- ① 面材：構造用合板 $t = 2.4 \text{ mm} \sim 3.0 \text{ mm}$ 横架材に直貼
- ② 甲乙梁：幅 4.5 mm 以上 $\times$ せい 4.5 mm 以上・梁及び甲乙梁の間隔 1000 mm 以下
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ① 各仕口部分：水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
- ① 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ① 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
- ① 甲乙梁端部は小梁に対して深さ 15 mm 程度の大入れ N75 1本斜め打ち
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ① 構造用合板は $N75 @ 150 \text{ mm}$ 日の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受材に留め付ける
- ① 構造用合板は $N75 @ 150 \text{ mm}$ 川の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受材に留め付ける
- ※ 構造用合板は、実付きとする。

注意事項：構造用合板(又はOSB)に対する釘頭のめり込みは、 2 mm を限度とする
 2 mm を超える場合は隣り合う釘との中間部に増し打ちすること
川の字釘打ちは構造用合板上に直接フローリングを貼る構成の場合、挽き等に注意する事

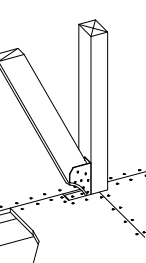
告示耐力壁・床納まり
大壁合板耐力壁・床構面
(壁勝)



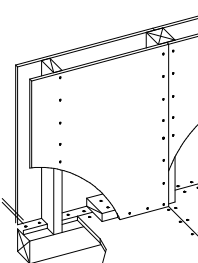
真壁合板耐力壁・床構面
(壁勝)



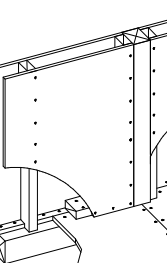
筋違耐力壁・床構面
(筋違勝)



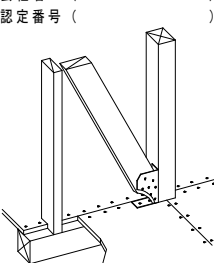
認定仕様例示) 日合連(JPM A)仕様耐力壁・床勝納まり
大壁合板耐力壁・床勝
認定番号: FRW-0296



真壁合板耐力壁・床勝
認定番号: FRW-0296

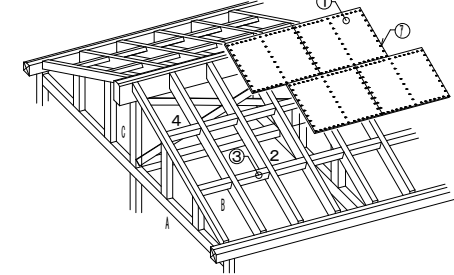


筋違金物による床勝納まり
筋違耐力壁・床構面
(床勝・大臣認定仕様)
会社名 ()
認定番号 ()

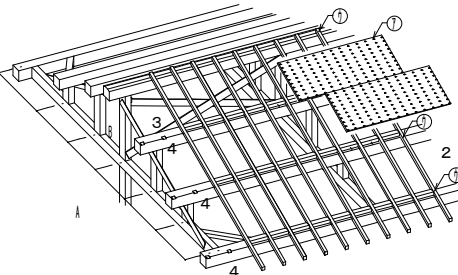


(2) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた屋根構面

- (a) 登梁・厚合板
短期許容せん断耐力
7.84 kN/m (勾配面に対して)



- (b) 垂木・合板
短期許容せん断耐力
1.96 kN/m (勾配面に対して)



1) 各部材料および寸法

- ① 面材：構造用合板 $t = 2.4 \text{ mm} \sim 3.0 \text{ mm}$ 横架材に直貼
- ② 登梁：幅 10.5 mm 以上 $\times$ せい 10.5 mm 以上 間隔 1000 mm 以下
- ③ 甲乙梁：幅 4.5 mm 以上 $\times$ せい 4.5 mm 以上 間隔 1000 mm 以下
- ④ 小屋耐力壁： 15 mm 以上 $\times$ 90 mm 以上 (端部は平12建告1460号の筋違耐力壁の接合)

2) 各部仕口形状及び性能

- ① 各仕口部分：水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
- ① 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ① 耐力壁から勾配屋根水平構面までせん断力を伝達できるよう、耐力壁線上下には同等以上の壁量となるよう小屋耐力壁(くも筋違い)を設ける事

3) 各部への釘打及びビス止め

- ① 構造用合板は $N75 @ 150 \text{ mm}$ で日の字に垂木に留め付ける

注意事項：構造用合板(又はOSB)に対する釘頭のめり込みは、 2 mm を限度とする

1) 各部材料および寸法

- ① 面材：構造用合板 $t = 9 \text{ mm} \sim 15 \text{ mm}$ (横置)
- ② 垂木：幅 4.5 mm 以上 $\times$ せい $4.5 \text{ mm} \sim 90 \text{ mm} @ 500 \text{ mm}$ 以下
- ③ 小屋耐力壁： 15 mm 以上 $\times$ 90 mm 以上 (端部は平12建告1460号の筋違耐力壁の接合)
- ④ 転び止め： $4.5 \text{ mm} \times 60 \text{ mm}$ 程度

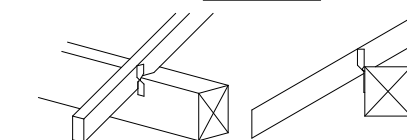
2) 各部仕口形状及び性能

- ① 母屋ピッチ： 1000 mm 以下
- ① 耐力壁から勾配屋根水平構面までせん断力を伝達できるよう、耐力壁線上下には同等以上の壁量となるよう小屋耐力壁(くも筋違い)を設ける事

3) 各部への釘打及びビス止め

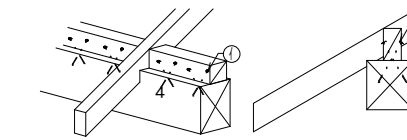
- ① 構造用合板は $N50 @ 150 \text{ mm}$ で川の字に垂木に留め付ける
- ① 転び止めを梁に2-N75斜め釘止め
- ① 垂木の留め付けは、垂木の側面から軒桁、母屋、棟木の上面に対して $N75$ 釘2本打ち

ひねり金物

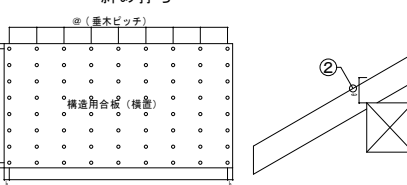


注意事項：ひねり金物を使用する際、軒先・棟だけでなく垂木・母屋の接点全てに使用する

転び止め



注意事項：転び止めを使用する際、軒先・棟だけでなく垂木・母屋の接点全てに使用する
 $N75$ 釘4本(表2本と裏2本を千鳥配置)斜め打ち

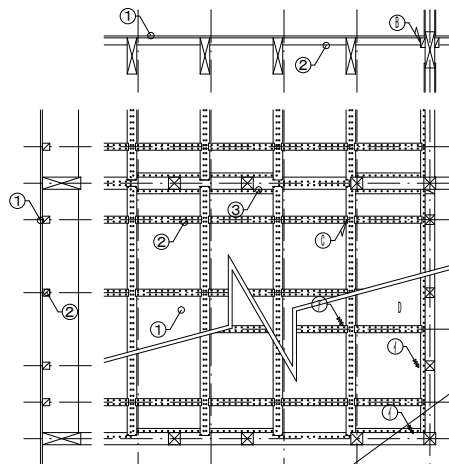
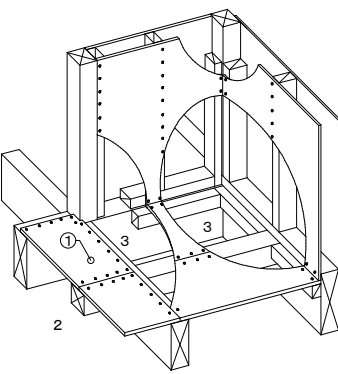


- a: 面材上下端まで 10 mm
b: 面材左右端まで 10 mm
c: 軸材端まで(最小値) 12.5 mm

7. 3 JISA3301仕様高耐力水平構面

(1) 2階床水平構面の条件及び仕様

短期許容せん断耐力
14.1 kN/m

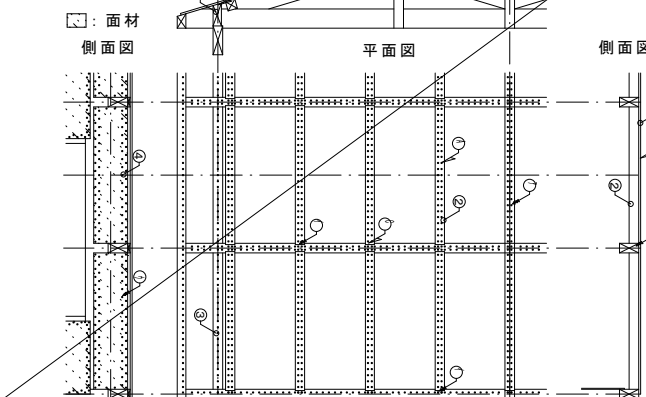


1) 各部材料

- ① 面材：構造用合板 $t = 2.4 \text{ mm}$ 又は 2.8 mm 横架材に直張り
- ② 甲乙梁： $90 \text{ mm} \times 90 \text{ mm}$ の正角材又は幅 $75 \text{ mm} \times$ 成 120 mm 製材を平使い
- ③ 大梁側面に取り付ける床受材：幅 $55 \text{ mm} \sim 75 \text{ mm} \times$ 成 120 mm の製材
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ① 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ① 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
- ① 甲乙梁端部は小梁に対して深さ 15 mm 程度の大入れ
- ① 甲乙梁端部は床受け材に対して床受け材を深さ $15 \text{ mm} \times$ 成 60 mm 切り欠き甲乙梁は成 60 mm 分大入れし床受け材勝ちの納まりとする
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ① 構造用合板は $N75 @ 75 \text{ mm}$ 日の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受材に留め付ける
- ① 大梁側面へ取り付ける床受材は木質構造用ビス $\phi 6$ 、 $L130 \sim 150$ を 150 mm ピッチの二列打ちとして留め付ける

(2) 屋根水平構面の条件及び仕様

短期許容せん断耐力
13.5 kN/m (合板釘ピッチ 75 mm)
19.1 kN/m (合板釘ピッチ 50 mm)



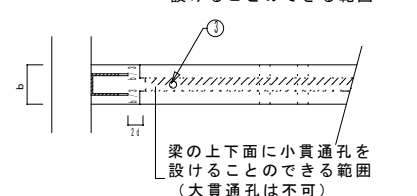
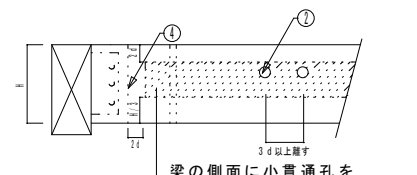
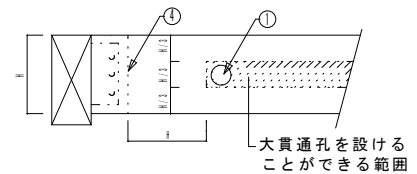
1) 各部材料

- ① 面材：構造用合板 $t = 2.4 \text{ mm}$ 登梁及び母屋に直張り
- ② 母屋：幅 $120 \text{ mm} \times$ 成 120 mm の製材
多雪区域(3級及び4級)の場合は幅 $120 \text{ mm} \times$ 成 150 mm の製材
- ③ 軒先転び止め：幅 $105 \text{ mm} \times$ 成 300 mm の製材を用い、先端は屋根面に合わせ切り欠く
- ④ 軒先転び止めの外面に直張りする構造用合板： $t = 12 \text{ mm}$
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ① 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には母屋を設ける
- ① 屋根の合板レベルに対して低い位置にある軒先の大梁上に転び止めを設け構造用合板を受ける構成
- ① 母屋端部は登梁に対して深さ 15 mm 程度の大入れ
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ① 13.5 kN/m 仕様：構造用合板は $N75 @ 75 \text{ mm}$ 4周(ロの字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
- ① 19.1 kN/m 仕様：構造用合板は $N75 @ 50 \text{ mm}$ 4周(ロの字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
- ① 母屋端部に対して吹上対策として木質構造用ビス $\phi 5$ 、 $L150$ (頭部径 $\phi 12.5$ 以上ねじ部長さ 50 以上) 1本を斜め打ちとする
- ① 軒先大梁と転び止めの外面に直張りする構造用合板は、 $N50$ くぎを 50 mm ピッチの千鳥打ちとして留め付ける

8. 貫通孔

8. 1 梁貫通孔の条件及び仕様

- ① 大貫通孔： $d \leq H/4$ かつ 150 mm
- ② 小貫通孔： $d \leq 30 \text{ mm}$ (隣り合う孔は $3d$ 以上離す)
- ③ 縦小貫通孔： $d \leq b/6$ かつ 30 mm
- ④ 接合金物用切り欠きライン

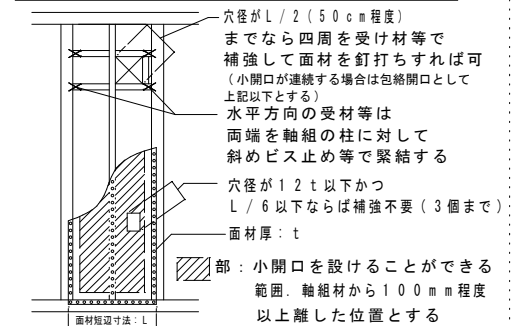


8. 2 耐力壁貫通孔

(1) 小開口付耐力壁：木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)

※壁倍率7倍までの孔開けルール

剛性・耐力に影響しない面材耐力壁の小開口の設け方



(2) 高耐力仕様合板貼耐力壁(JISA3301標準仕様)
※壁倍率7倍を超える場合の孔開けルール(JISA3301仕様)

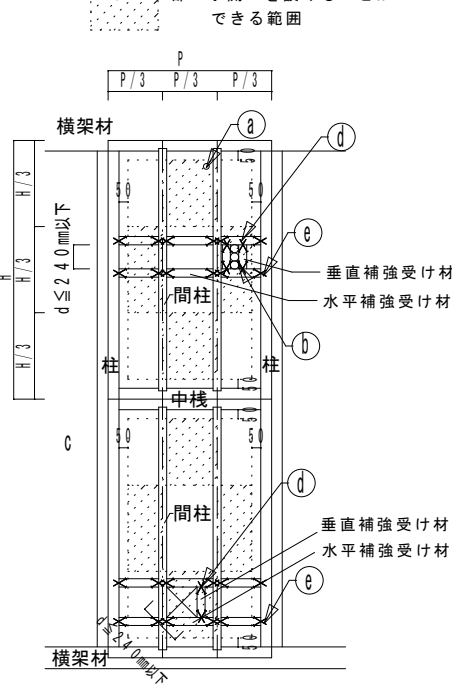
a) 貫通孔基準

- ① 小貫通孔($d \leq 30 \text{ mm}$)
1区画につき1か所までなら補強不要
- ① 小貫通孔 $\times 3$ (外接円の径 $d \leq 240 \text{ mm}$)
四周を補強受材で補強
面材1枚につき1か所のみ可
- ① 大貫通孔($d \leq 240 \text{ mm}$)
四周を補強受材で補強
面材1枚につき1か所のみ可

b) 釘打ち及び断面

- ① 合板から補強受材へ $N50 @ 90 \text{ mm}$ で釘打ち
補強受材は間柱と同寸以上の断面
- ① 補強受材の留め付けは斜めビス2本止め

部：小開口を設けることができる範囲



株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表) 0235(23) 8844/FAX0235(23) 8867

訂正
鶴岡市建設部
建築課
設計承認済

令和7年8月25日

担当

主査

課長補佐

課長

第三学区放課後児童クラブ新築工事

木造軸組接合部標準図(4)

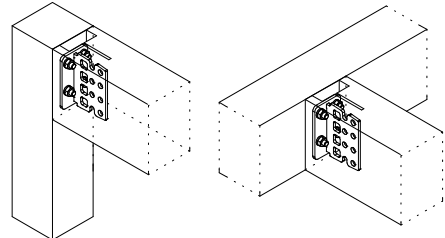
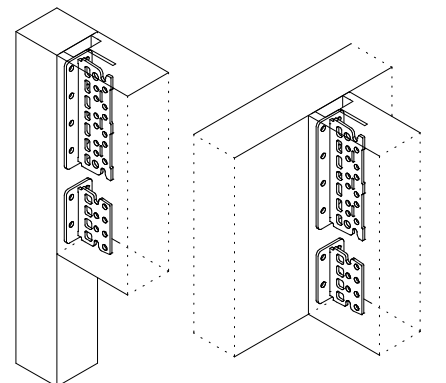
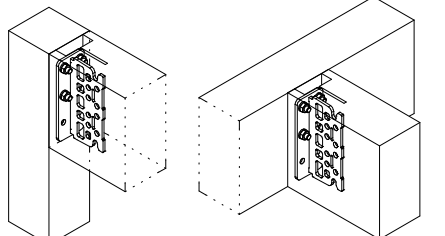
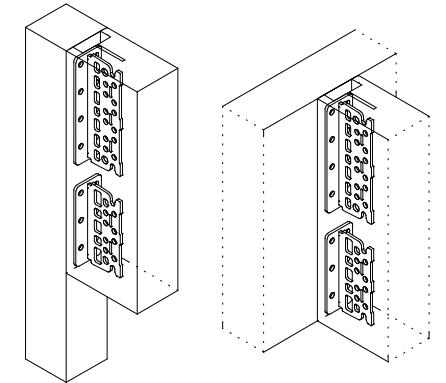
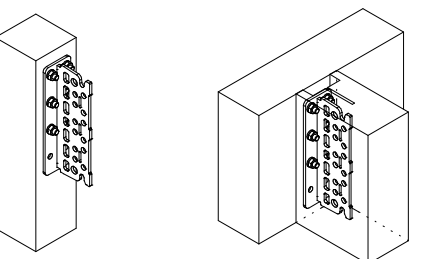
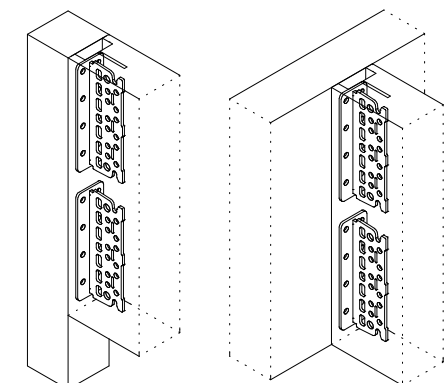
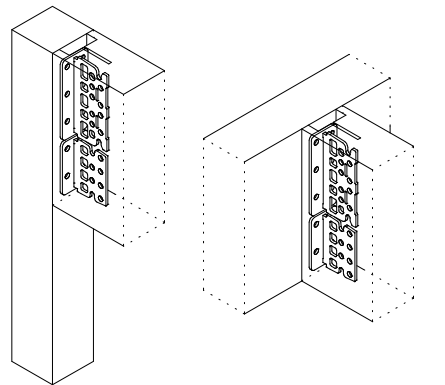
縮尺 A2:- A3:-

図面内容
図面番号
区分

木造軸組接合部標準図 金物工法 TEC-ONE テックワン（タツミ）（2）																	
■：採用 □：不採用																	
接合具																	
納まり例（1階柱脚部）																	
梁受け金物	種類・記号	形状	種類・記号	GP-95, GP-95（+） 柱:杉KD 横架材:杉KD						HDCⅢ-S 杉KD材							
	TH-9 梁成：90～105 TH-10 梁成：105～150 TH-18 梁成：180～210 TH-24 梁成：240～300 TH-33 梁成：330～420		HDCⅢ-S105/120 パイプ柱脚金物 HDCⅢ-L105/120 パイプ柱脚金物 PBC-27・49(T/+) スリット柱頭柱脚金物 PBH-63 スリット柱脚金物														
土台継手金物	TH-51(TH-33+18) 梁成：510～540 GJ-10 土台継手用		GUD-180 梁成：180～210 勾配：4～10寸 GUD-240 梁成：240～300 勾配：4～10寸	HDP-10, HDP-10（+） 柱:杉KD 横架材:杉KD						HDCⅢ-L 杉KD材							
柱頭・柱脚金物	GP-95 ホソパイプ GP-95（+） ホソパイプ GP-140 ホソパイプ GP-190 ホソパイプ GP-235 ホソパイプ HDP-10 ホールダウンパイプ HDP-10（+） ホールダウンパイプ HDP-15 ホールダウンパイプ HDP-20 ホールダウンパイプ HDP-CC 柱継ぎパイプ HMP-140 柱持たせパイプ HMP-260 柱持たせパイプ		BAP-180 30L/R 梁成：180 水平角30度 BAP-180 45L/R 梁成：180 水平角45度 BAP-180 60L/R 梁成：180 水平角60度 BAP-240 30L/R 梁成：240 水平角30度 BAP-240 45L/R 梁成：240 水平角45度 BAP-240 60L/R 梁成：240 水平角60度 BAP-240 L/R 梁成：240 特注 角座金 W4.5×40/W6.0×54 NS M12 HDW-M16/M12 W6×φ67 丸座金SW付 W4.5×φ45 丸座金 W4.5×φ45	HDP-15 柱:杉KD 横架材:杉KD						PBH-63 スプルス同一等級構成集成材 E95-F315							
HDP-20 柱:杉KD 横架材:杉KD				※ 表中（Z）：Zマーク表示品アンカーボルト ※ S-HD15・S-HD25はそれぞれ15kN・25kNホソパイプ金物（いずれもZマーク表示品）とする ■試験時使用樹種以上を使用可能推奨樹種としております。 ■試験耐力値は材幅105mm以上を基本としておりますが、材幅90mmの耐力値も一部別途ございます。 ■試験機関について 住木：（公財）日本住宅・木材技術センター HP：ハウスプラス確認検査㈱ 建試：（一財）建材試験センター 社内：㈱タツミ社内試験 金物詳細情報URL http://www.tatsumi-web.com/login ※ ユーザー登録が必要になります。													
平成29年5月15日発行 一般社団法人 中大規模プレカスト技術協会																	
株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号 東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史																	
HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社 管理建築士 1級建築士登録第185805号 野所里志 1級建築士事務所 山形県知事登録（1903）第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19 補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号 TEL（代表）0235（23）8844／FAX0235（23）8867				訂正	令和7年8月25日	担当	主査	課長補佐	課長	第三学区放課後児童クラブ新築工事				図面内容	木造軸組接合部標準図 金物工法 TEC-ONE テックワン（タツミ）（2）	図面番号	S - 07
														縮尺	A2：- A3：-	区分	

平成29年5月15日発行 一般社団法人 中大規模プレカット技術協会

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

木造軸組接合部標準図 金物工法 TEC-ONE テックワン (タツミ) (3) ■ : 採用 □ : 不採用																		
接合具																		
高耐力梁受金物 TN	□ TN-18 梁底: 180~210			受梁金物 2 段使い □ TN-33+18 受梁金物 2 段使い 梁底: 510~540														
	 柱-梁接合部 梁-梁接合部			 柱-梁接合部 梁-梁接合部														
	□ TN-24 梁底: 240~300			受梁金物 2 段使い □ TN-33+24 受梁金物 2 段使い 梁底: 570~630														
	 柱-梁接合部 梁-梁接合部			 柱-梁接合部 梁-梁接合部														
	□ TN-33 梁底: 330~390			受梁金物 2 段使い □ TN-33+33 受梁金物 2 段使い 梁底: 660~														
	 柱-梁接合部 梁-梁接合部			 柱-梁接合部 梁-梁接合部														
	□ TN-24+18 受梁金物 2 段使い 梁底: 420~480																	
	 柱-梁接合部 梁-梁接合部																	

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野所里志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表)0235(23)8844/FAX0235(23)8867

第三学区放課後児童クラブ新築工事

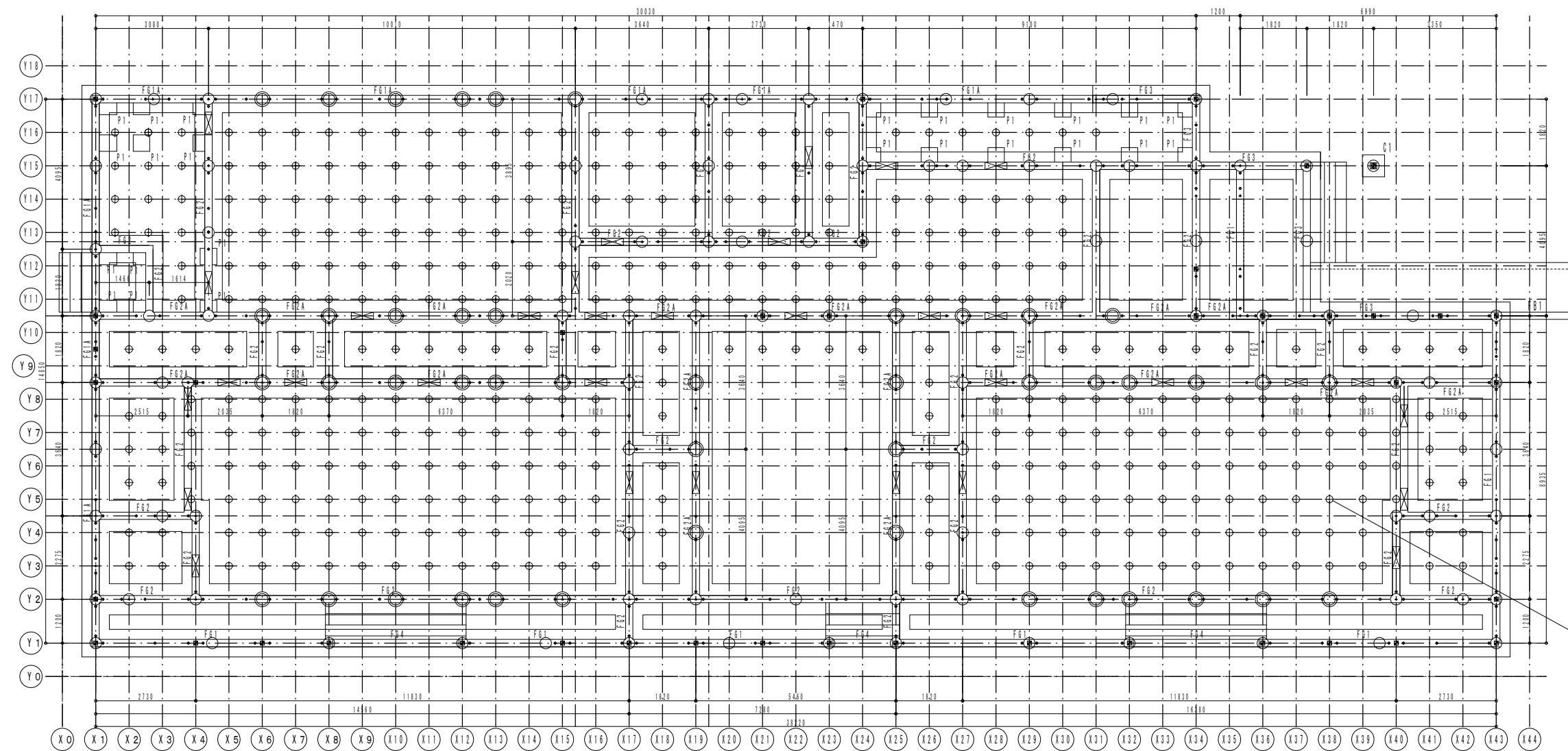
株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

木造軸組接合部標準図 金物工法
TEC-ONE テックワン (タツミ) (3)

図面番号
S - 08

縮尺
A2: - ・ A3: -

区分



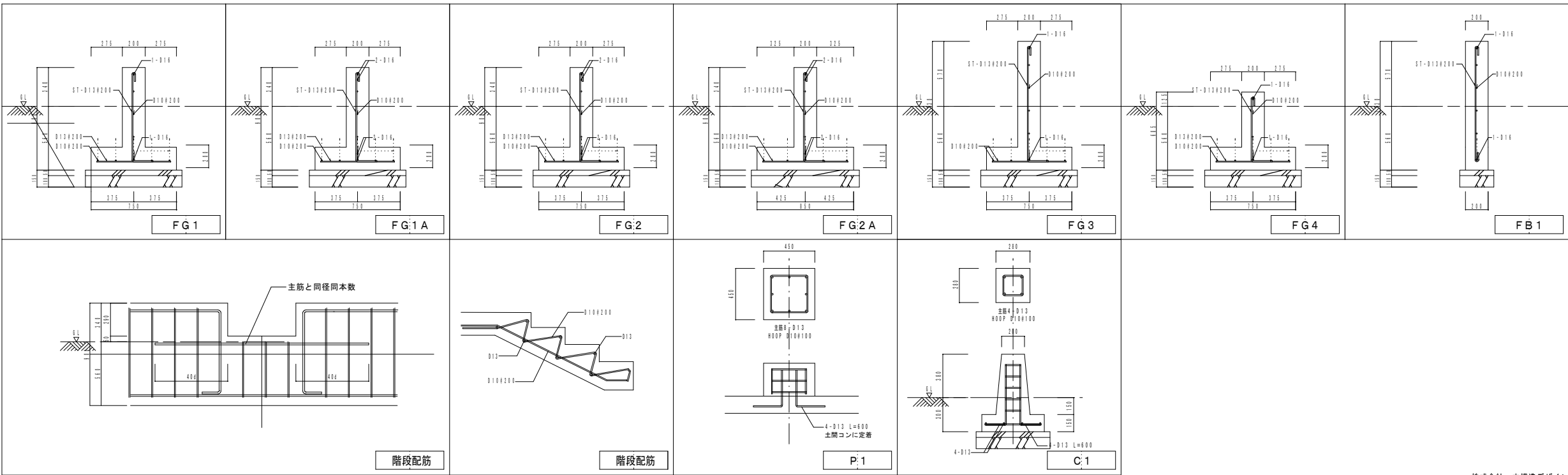
特記事項	
1	設計地耐力 $f_e = 45 \text{ kN/m}^2$ (長期)
2	コンクリート設計強度 $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$ (呼び強度 $F_c = 27 \text{ N/mm}^2$ 以上) 調査管理強度 (呼び強度) は、基礎構造標準仕様書に従い、適切に設定すること
3	鉄筋材料 $\blacksquare$ SD295A $f_t = 195 \text{ N/mm}^2$ (D10~D16) $\square$ SD345 $f_t = 215 \text{ N/mm}^2$ (D19~)
4	設計 $G_L = G_L \pm 0$ とする。
5	注意: 施工図は、別途作成してください。
6	スリーブは、開口補強を行うこと。
7	下配については、日本建築学会仕様によるものとする コンクリート骨材・水及び混和材の種類・強度試験方法・調査及び養生方法 型枠の取り外し時期及び方法など
8	土間コンクリート: $t = 150$ D13@200シングル (縦横共)
9	巾印は、土台アンカー M12 (埋め込み長さ = 250以上) を示す。 土台両端には土台アンカー M12 (埋め込み長さ = 250以上) を配置する。
10	巾印は、HDC用アンカー M16 を示す。
11	隅印は、PBH-63用アンカー M16×2 を示す。

<杭設計本数 140本>

bDパイル (P1- $\bigcirc$)
杭軸径: 139.8mm・ $t = 4.5\text{mm}$
掘底板: 350mm・ $t 12$ 溶接
杭 長: 9.0m
杭本数: 95本

bDパイル (P2- $\bigcirc$)
杭軸径: 190.7mm・ $t = 5.3\text{mm}$
掘底板: 400mm・ $t 12$ 溶接
杭 長: 9.0m
杭本数: 45本

鋼製束: 総本数 366本

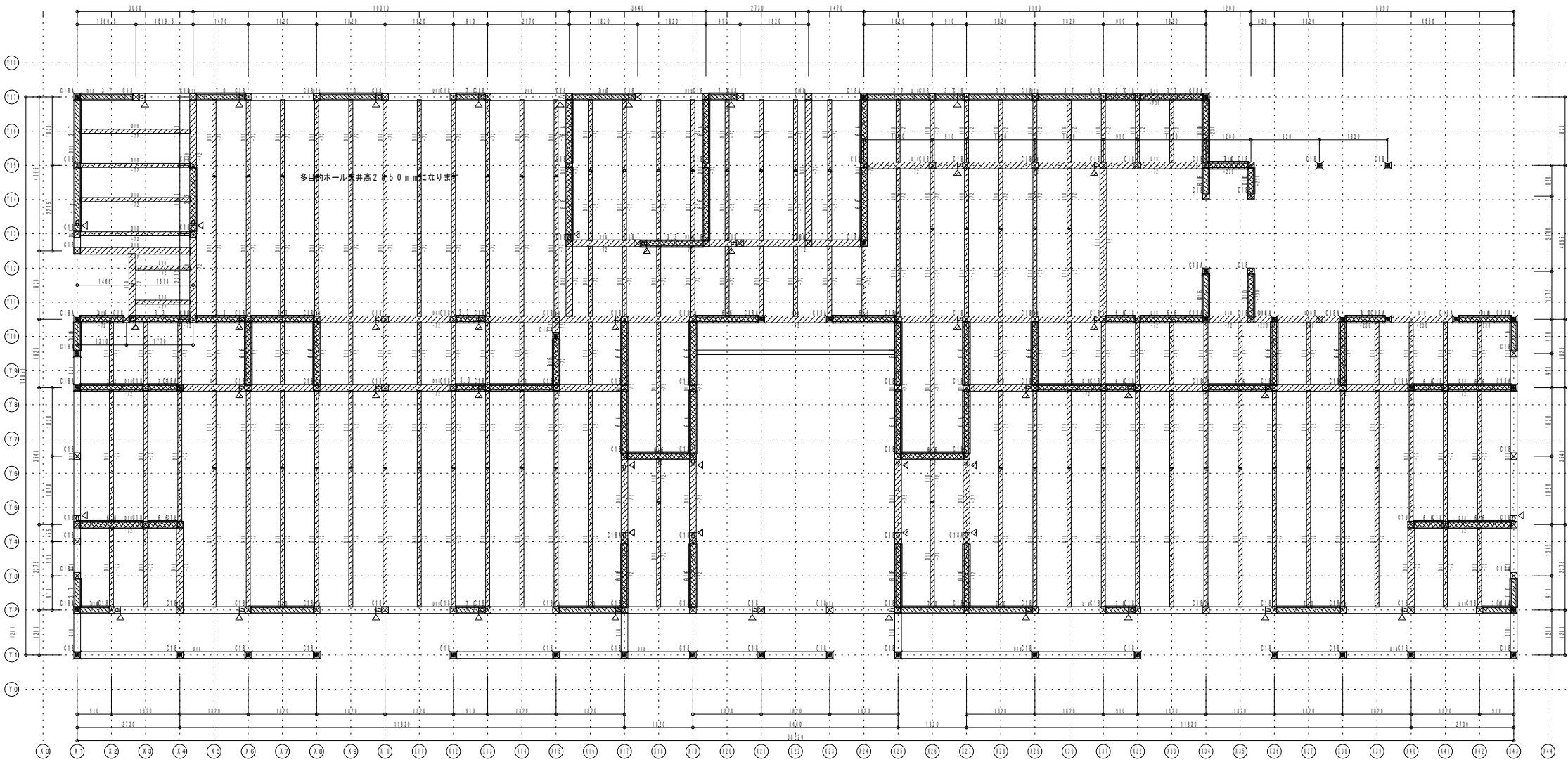


HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野所里志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表) 0235(23) 8844/FAX0235(23) 8867

訂正	鶴岡市建設部 建築課 設計承認済
担当	
主査	
課長補佐	
課長	

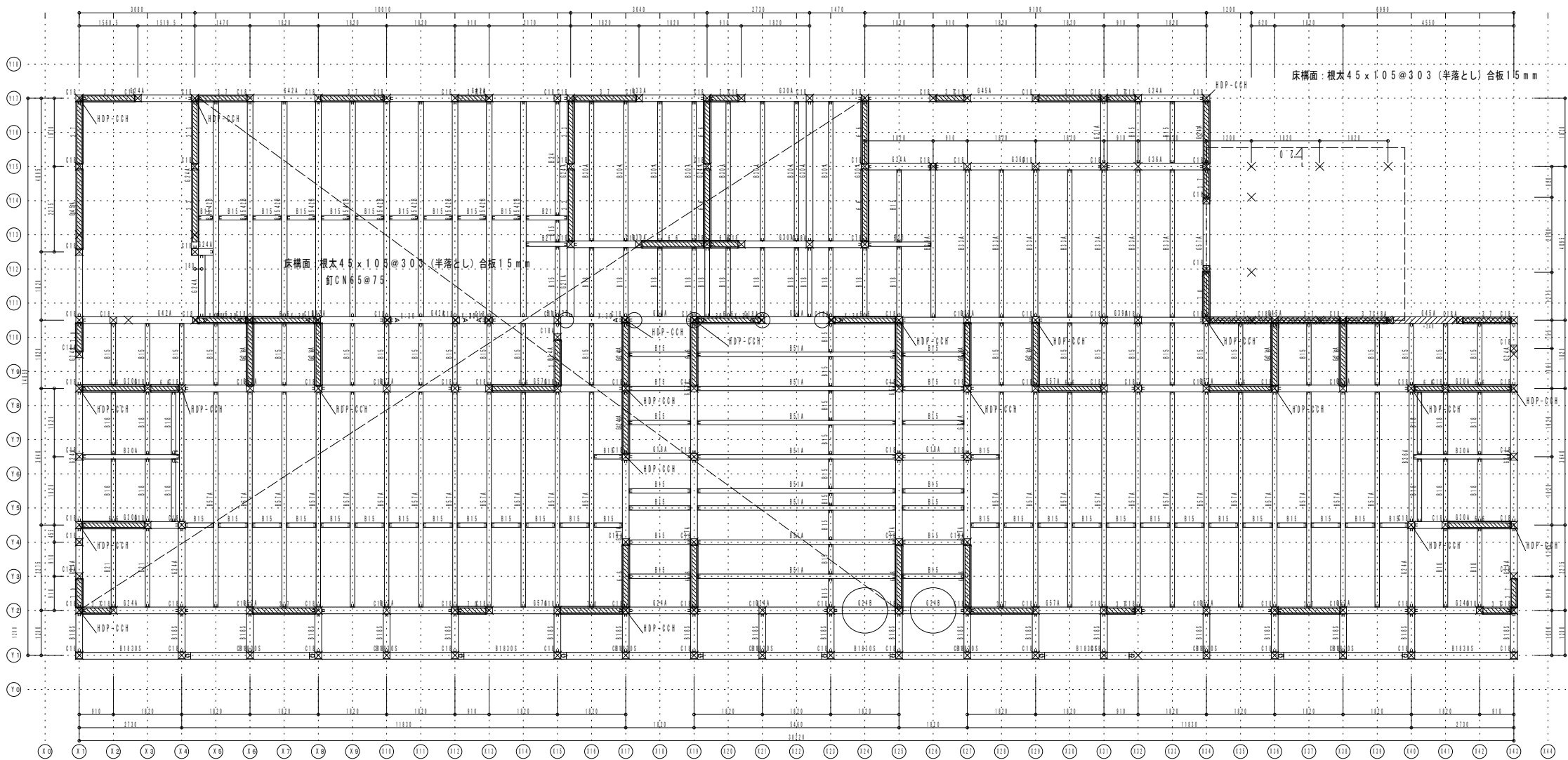
第三学区放課後児童クラブ新築工事

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63648号	構造設計一級建築士登録 第1799号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史
図面内容 基礎伏図	図面番号 S - 09
縮尺 A2:1/100・A3:1/141	区分

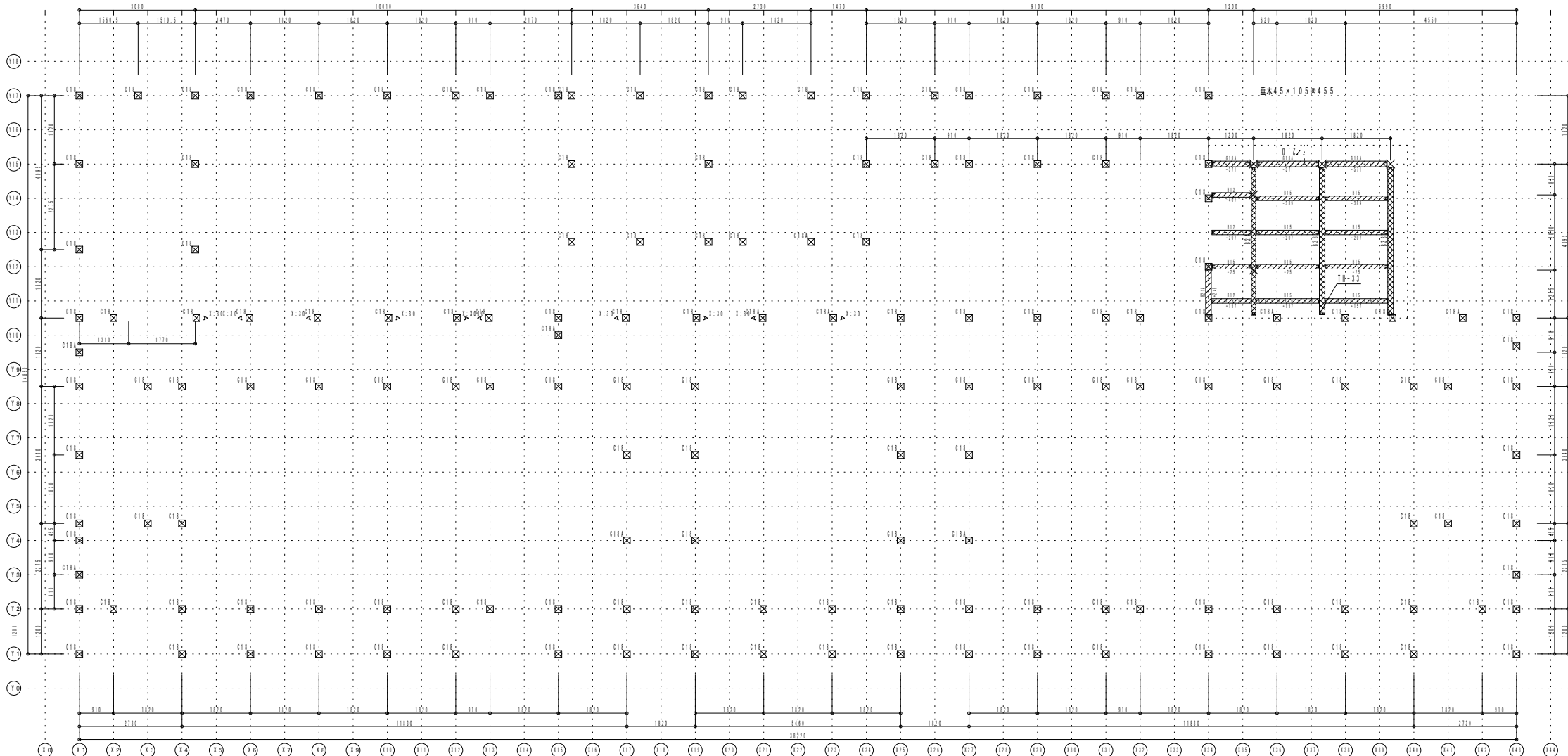


符号	樹種	等級	材巾	材成	備考
D18	杉	無等級	180	180	土台
D10	杉	無等級	105	105	大引
B15	杉	無等級	120	150	
B17	杉	無等級	120	180	
B21	杉	無等級	120	210	
B24	杉	無等級	120	240	
B15A	杉	F15-F240	120	150	
B18A	杉	F15-F240	120	180	
B21A	杉	F15-F240	120	210	
B24A	杉	F15-F240	120	240	
B27A	杉	F15-F240	120	270	
B30A	杉	F15-F240	120	300	
B33A	杉	F15-F240	120	330	
B36A	杉	F15-F240	120	360	
B39A	杉	F15-F240	120	390	
B42A	杉	F15-F240	120	420	
B45A	杉	F15-F240	120	450	
B48A	杉	F15-F240	120	480	
B51A	杉	F15-F240	120	510	
B54A	杉	F15-F240	120	540	
B57A	杉	F15-F240	120	570	
B60A	杉	F15-F240	120	600	
B63A	杉	F15-F240	120	630	
B66A	杉	F15-F240	120	660	
B69A	杉	F15-F240	120	690	
B72A	杉	F15-F240	120	720	
B75A	杉	F15-F240	120	750	
B78A	杉	F15-F240	120	780	
B81A	杉	F15-F240	120	810	
B84A	杉	F15-F240	120	840	
B87A	杉	F15-F240	120	870	
B90A	杉	F15-F240	120	900	
B93A	杉	F15-F240	120	930	
B96A	杉	F15-F240	120	960	
B99A	杉	F15-F240	120	990	
B102A	杉	F15-F240	120	1020	
B105A	杉	F15-F240	120	1050	
B108A	杉	F15-F240	120	1080	
B111A	杉	F15-F240	120	1110	
B114A	杉	F15-F240	120	1140	
B117A	杉	F15-F240	120	1170	
B120A	杉	F15-F240	120	1200	
B123A	杉	F15-F240	120	1230	
B126A	杉	F15-F240	120	1260	
B129A	杉	F15-F240	120	1290	
B132A	杉	F15-F240	120	1320	
B135A	杉	F15-F240	120	1350	
B138A	杉	F15-F240	120	1380	
B141A	杉	F15-F240	120	1410	
B144A	杉	F15-F240	120	1440	
B147A	杉	F15-F240	120	1470	
B150A	杉	F15-F240	120	1500	
B153A	杉	F15-F240	120	1530	
B156A	杉	F15-F240	120	1560	
B159A	杉	F15-F240	120	1590	
B162A	杉	F15-F240	120	1620	
B165A	杉	F15-F240	120	1650	
B168A	杉	F15-F240	120	1680	
B171A	杉	F15-F240	120	1710	
B174A	杉	F15-F240	120	1740	
B177A	杉	F15-F240	120	1770	
B180A	杉	F15-F240	120	1800	
B183A	杉	F15-F240	120	1830	
B186A	杉	F15-F240	120	1860	
B189A	杉	F15-F240	120	1890	
B192A	杉	F15-F240	120	1920	
B195A	杉	F15-F240	120	1950	
B198A	杉	F15-F240	120	1980	
B201A	杉	F15-F240	120	2010	
B204A	杉	F15-F240	120	2040	
B207A	杉	F15-F240	120	2070	
B210A	杉	F15-F240	120	2100	
B213A	杉	F15-F240	120	2130	
B216A	杉	F15-F240	120	2160	
B219A	杉	F15-F240	120	2190	
B222A	杉	F15-F240	120	2220	
B225A	杉	F15-F240	120	2250	
B228A	杉	F15-F240	120	2280	
B231A	杉	F15-F240	120	2310	
B234A	杉	F15-F240	120	2340	
B237A	杉	F15-F240	120	2370	
B240A	杉	F15-F240	120	2400	
B243A	杉	F15-F240	120	2430	
B246A	杉	F15-F240	120	2460	
B249A	杉	F15-F240	120	2490	
B252A	杉	F15-F240	120	2520	
B255A	杉	F15-F240	120	2550	
B258A	杉	F15-F240	120	2580	
B261A	杉	F15-F240	120	2610	
B264A	杉	F15-F240	120	2640	
B267A	杉	F15-F240	120	2670	
B270A	杉	F15-F240	120	2700	
B273A	杉	F15-F240	120	2730	
B276A	杉	F15-F240	120	2760	
B279A	杉	F15-F240	120	2790	
B282A	杉	F15-F240	120	2820	
B285A	杉	F15-F240	120	2850	
B288A	杉	F15-F240	120	2880	
B291A	杉	F15-F240	120	2910	
B294A	杉	F15-F240	120	2940	
B297A	杉	F15-F240	120	2970	
B300A	杉	F15-F240	120	3000	
B303A	杉	F15-F240	120	3030	
B306A	杉	F15-F240	120	3060	
B309A	杉	F15-F240	120	3090	
B312A	杉	F15-F240	120	3120	
B315A	杉	F15-F240	120	3150	
B318A	杉	F15-F240	120	3180	
B321A	杉	F15-F240	120	3210	
B324A	杉	F15-F240	120	3240	
B327A	杉	F15-F240	120	3270	
B330A	杉	F15-F240	120	3300	
B333A	杉	F15-F240	120	3330	
B336A	杉	F15-F240	120	3360	
B339A	杉	F15-F240	120	3390	
B342A	杉	F15-F240	120	3420	
B345A	杉	F15-F240	120	3450	
B348A	杉	F15-F240	120	3480	
B351A	杉	F15-F240	120	3510	
B354A	杉	F15-F240	120	3540	
B357A	杉	F15-F240	120	3570	
B360A	杉	F15-F240	120	3600	
B363A	杉	F15-F240	120	3630	
B366A	杉	F15-F240	120	3660	
B369A	杉	F15-F240	120	3690	
B372A	杉	F15-F240	120	3720	
B375A	杉	F15-F240	120	3750	
B378A	杉	F15-F240	120	3780	
B381A	杉	F15-F240	120	3810	
B384A	杉	F15-F240	120	3840	
B387A	杉	F15-F240	120	3870	
B390A	杉	F15-F240	120	3900	
B393A	杉	F15-F240	120	3930	
B396A	杉	F15-F240	120	3960	
B399A	杉	F15-F240	120	3990	
B402A	杉	F15-F240	120	4020	
B405A	杉	F15-F240	120	4050	
B408A	杉	F15-F240	120	4080	
B411A	杉	F15-F240	120	4110	
B414A	杉	F15-F240	120	4140	
B417A	杉	F15-F240	120	4170	
B420A	杉	F15-F240	120	4200	
B423A	杉	F15-F240	120	4230	
B426A	杉	F15-F240	120	4260	
B429A	杉	F15-F240	120	4290	
B432A	杉	F15-F240	120	4320	
B435A	杉	F15-F240	120	4350	
B438A	杉	F15-F240	120	4380	
B441A	杉	F15-F240	120	4410	
B444A	杉	F15-F240	120	4440	
B447A	杉	F15-F240	120	4470	
B450A	杉	F15-F240	120	4500	
B453A	杉	F15-F240	120	4530	
B456A	杉	F15-F240	120	4560	
B459A	杉	F15-F240	120	4590	
B462A	杉	F15-F240	120	4620	
B465A	杉	F15-F240	120	4650	
B468A	杉	F15-F240	120	4680	
B471A	杉	F15-F240	120	4710	
B474A	杉	F15-F240	120	4740	
B477A	杉	F15-F240	120	4770	
B480A	杉	F15-F240	120	4800	
B483A	杉	F15-F240	120	4830	
B486A	杉	F15-F240	120	4860	
B489A	杉	F15-F240	120	4890	
B492A	杉	F15-F240	120	4920	
B495A	杉	F15-F240	120	4950	
B498A	杉	F15-F240	120	4980	
B501A	杉	F15-F240	120	5010	
B504A	杉	F15-F240	120	5040	
B507A	杉	F15-F240	120	5070	
B510A	杉	F15-F240	120	5100	
B513A	杉	F15-F240	120	5130	
B516A	杉	F15-F240	120	5160	
B519A	杉	F15-F240	120	5190	
B522A	杉	F15-F240	120	5220	
B525A	杉	F15-F240	120	5250	
B528A	杉	F15-F240	120	5280	
B531A	杉	F15-F240	120	5310	
B534A	杉	F15-F240	120	5340	
B537A	杉	F15-F240	120	5370	
B540A	杉	F15-F240	120	5400	
B543A	杉	F15-F240	120	5430	
B546A	杉	F15-F240	120	5460	
B549A	杉	F15-F240	120	5490	
B552A	杉	F15-F240	120	5520	
B555A	杉	F15-F240	120	5550	
B558A	杉	F15-F240	120	5580	
B561A	杉	F15-F240	120	5610	
B564A	杉	F15-F240	120	5640	
B567A	杉	F15-F240	120	5670	
B570A	杉	F15-F240	120	5700	
B573A	杉	F15-F240	120	5730	
B576A	杉	F15-F240	120	5760	
B579A	杉	F15-F240	120	5790	
B582A	杉	F15-F240	120	5820	
B585A	杉	F15-F240	120	5850	
B588A	杉	F15-F240	120	5880	
B591A	杉	F15-F240	120	5910	
B594A	杉	F15-F240	120	5940	
B597A	杉	F15-F240	120	5970	
B600A	杉	F15-F240	120	6000	
B603A	杉	F15-F240	120	6030	
B606A	杉	F15-F240	120	6060	
B609A	杉	F15-F240	120	6090	
B612A	杉	F15-F240	120	6120	
B615A	杉	F15-F240	120	6150	
B618A	杉	F15-F240	120	6180	
B621A	杉	F15-F240	120	6210	
B624A	杉	F15-F240	120	6240	
B627A	杉	F15-F240	120	6270	
B630A	杉	F15-F240	120	6300	
B633A	杉	F15-F240	120	6330	
B636A	杉	F15-F240	120	6360	
B639A	杉	F15-F240	120	6390	
B642A	杉	F15-F240	120	6420	
B645A	杉	F15-F240	120	6450	
B648A	杉	F15-F240	120	6480	
B651A	杉	F15-F240	120	6510	
B654A	杉	F15-F240	120	6540	
B657A	杉	F15-F240	120	6570	
B660A	杉	F15-F240	120	6600	
B663A	杉	F15-F240	120	6630	
B666A	杉	F15-F240	120	6660	
B669A	杉	F15-F240	120	6690	
B672A	杉	F15-F240	120	6720	
B675A	杉	F15-F240	120	6750	
B678A	杉	F15-F240	120	6780	
B681A	杉	F15-F240	120	6810	
B684A	杉	F15-F240	120	6840	
B687A	杉	F15-F240	120	6870	
B690A	杉	F15-F240	120	6900	
B693A	杉	F15-F240	120	6930	
B696A	杉	F15-F240	120	6960	
B699A	杉	F15-F240	120	6990	
B702A	杉	F15-F240	120	7020	
B705A	杉	F15-F240	120	7050	
B708A	杉	F15-F240	120	7080	
B711A	杉	F15-F240	120	7110	
B714A	杉	F15-F240	120	7140	

特記なき 水平構面
根太45 x 105 @ 303 (半落とし) 合板15mm とする



特記なき 水平構面
タルキックⅡ @ 4 5 5 とする



符号	樹種	等級	材巾	材成	備考 土台引
B18	2.4 X 0	無等級	180	180	
B10	2.4 X 0	無等級	105	105	
B15	2.4 X 0	無等級	120	150	
B18	2.4 X 0	無等級	120	180	
B21	2.4 X 0	無等級	120	210	
B24	2.4 X 0	無等級	120	240	
B15A	2.4	F15-F240	120	150	
B18A	2.4	F15-F240	120	180	
B21A	2.4	F15-F240	120	210	
B24A	2.4	F15-F240	120	240	
B27A	2.4	F15-F240	120	270	
B30A	2.4	F15-F240	120	300	
B33A	2.4	F15-F240	120	330	
B36A	2.4	F15-F240	120	360	
B39A	2.4	F15-F240	120	390	
B42A	2.4	F15-F240	120	420	
B45A	2.4	F15-F240	120	450	
B48A	2.4	F15-F240	120	480	
B51A	2.4	F15-F240	120	510	
B54A	2.4	F15-F240	120	540	
B15A4	2.4	F15-F240	150	340	
B15A4B	米松集成	F15-F175	150	420	
B15A	2.4	F15-F240	180	150	
B18A	2.4	F15-F240	180	180	
B21A	2.4	F15-F240	180	210	
B24A	2.4	F15-F240	180	240	
B27A	2.4	F15-F240	180	270	
B30A	2.4	F15-F240	180	300	
B33A	2.4	F15-F240	180	330	
B36A	2.4	F15-F240	180	360	
B39A	2.4	F15-F240	180	390	
B42A	2.4	F15-F240	180	420	
B45A	2.4	F15-F240	180	450	
B57A	2.4	F15-F240	180	570	
B18S	2.4	F15-F270	180	180	表し
B18S	2.4	F15-F270	180	330	表し
B18S4	2.4	F15-F240	180	300	表し
B18	2.4	F15-F270	180	180	
Y18	2.4	F15-F270	180	180	小属束
C18S	2.4	F15-F270	180	180	表し

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻里志
1級建築士事務所 山形県知事登録（1903）第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL（代表）0235（23）8844／FAX0235（23）8867

訂正

令和7年8月29日

鶴岡市建設部
建築課
設計承認済

担当

主查

課長補佐

課長

第三学区放課後児童クラブ新築工事

圖面內容

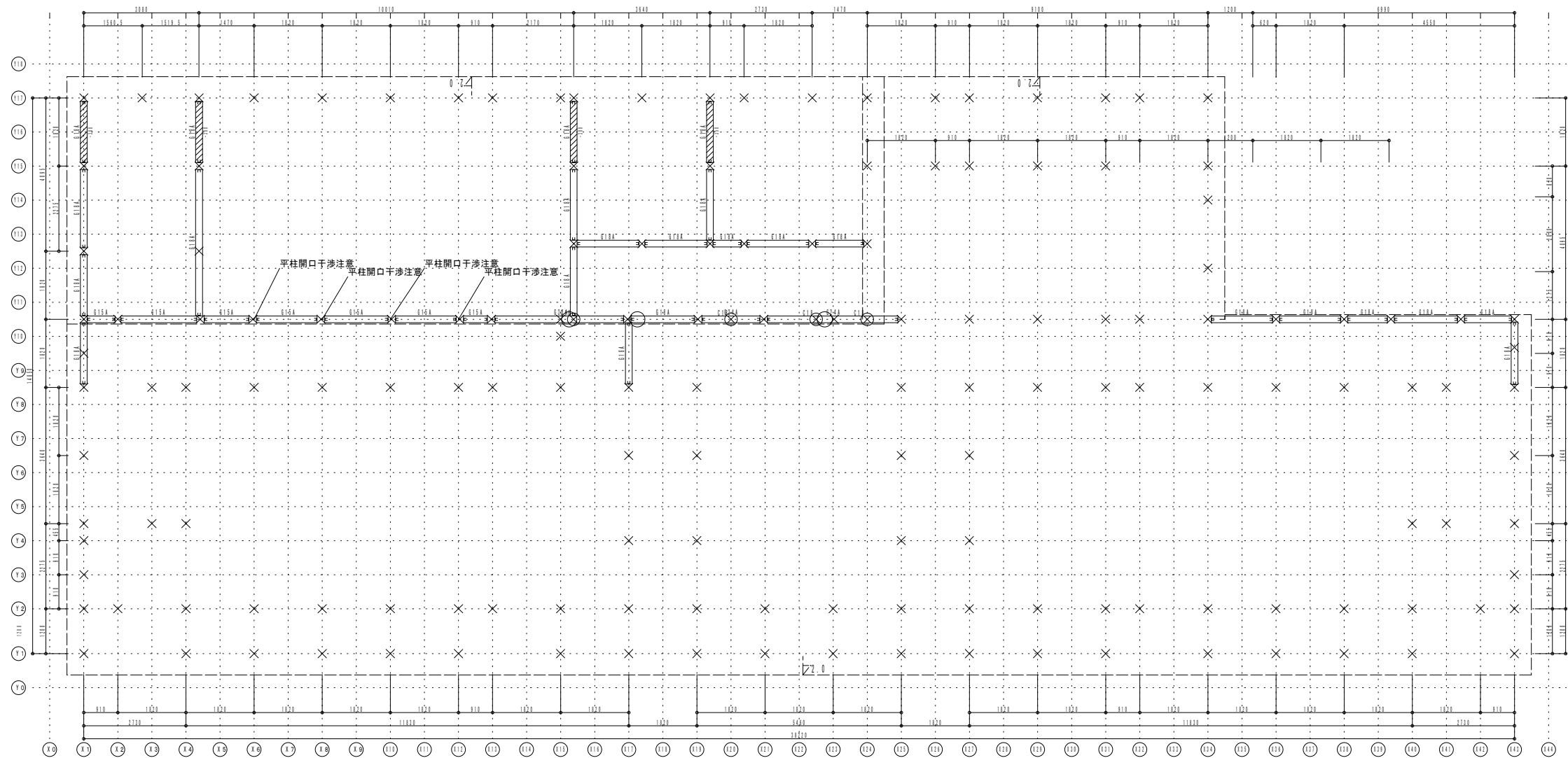
1 階母屋伏区

A 2 : 1 / 1 0 0 , A 3 : 1 / 1 4 1

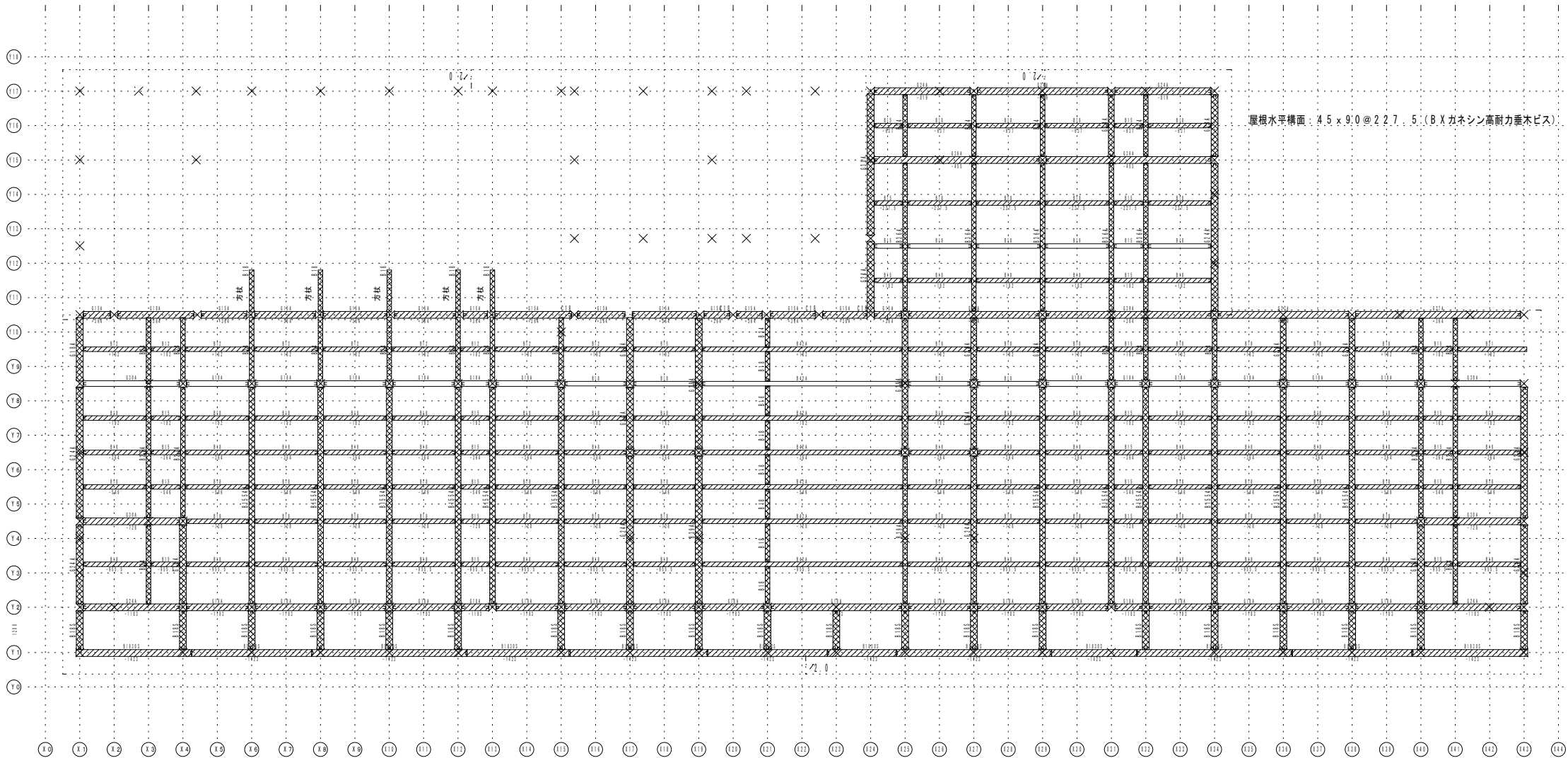
图例

6 - 12

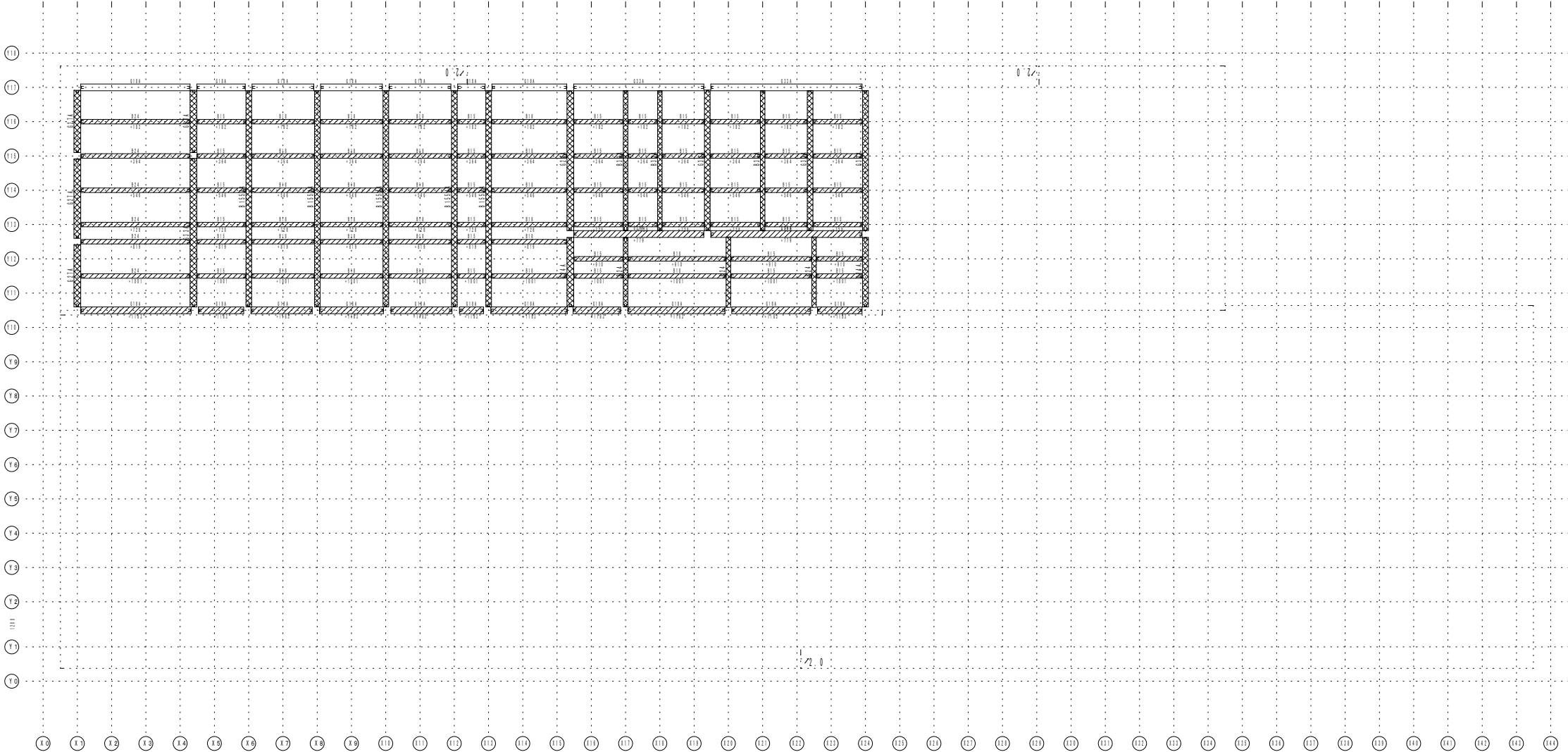
區公



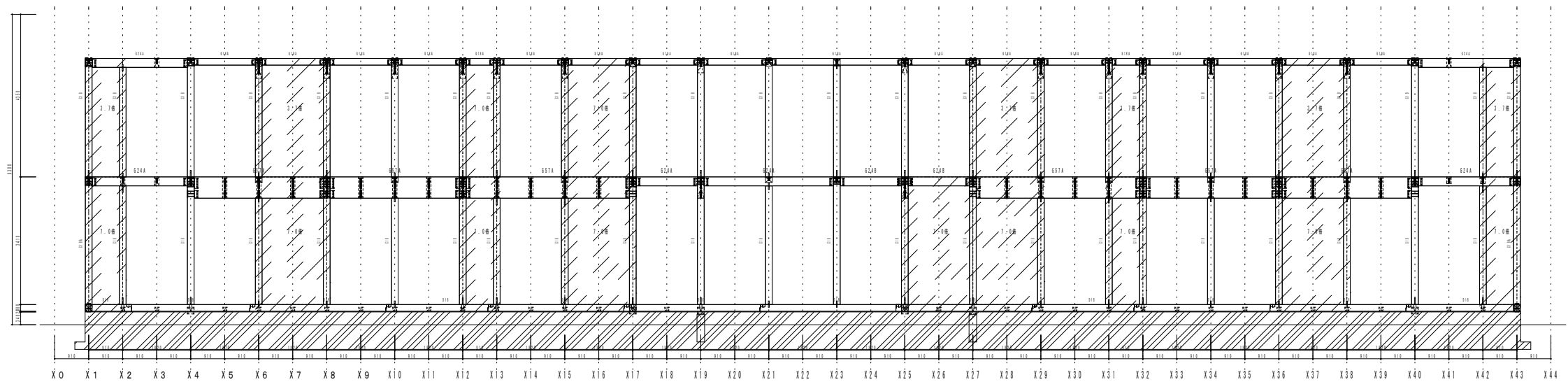
符号	樹種	等級	材巾	材成	備考
D18	スギ	無等級	180	180	主台
D19	スギ	無等級	185	185	大引
B15	スギ	無等級	120	180	
B21	スギ	無等級	120	210	
B24	スギ	無等級	120	240	
B15A	スギ	F15-F240	120	180	
B18A	スギ	F15-F240	120	180	
B21A	スギ	F15-F240	120	210	
B24A	スギ	F15-F240	120	240	
B27A	スギ	F15-F240	120	270	
B30A	スギ	F15-F240	120	300	
B33A	スギ	F15-F240	120	330	
B36A	スギ	F15-F240	120	360	
B39A	スギ	F15-F240	120	390	
B42A	スギ	F15-F240	120	420	
B45A	スギ	F15-F240	120	450	
B48A	スギ	F15-F240	120	480	
B51A	スギ	F15-F240	120	510	
B54A	スギ	F15-F240	120	540	
B57A	スギ	F15-F240	120	570	
B60A	スギ	F15-F240	120	600	
B63A	スギ	F15-F240	120	630	
B66A	スギ	F15-F240	120	660	
B69A	スギ	F15-F240	120	690	
B72A	スギ	F15-F240	120	720	
B75A	スギ	F15-F240	120	750	
B78A	スギ	F15-F240	120	780	
B81A	スギ	F15-F240	120	810	
B84A	スギ	F15-F240	120	840	
B87A	スギ	F15-F240	120	870	
B90A	スギ	F15-F240	120	900	
B93A	スギ	F15-F240	120	930	
B96A	スギ	F15-F240	120	960	
B99A	スギ	F15-F240	120	990	
B102A	スギ	F15-F240	120	1020	
B105A	スギ	F15-F240	120	1050	
B108A	スギ	F15-F240	120	1080	
B111A	スギ	F15-F240	120	1110	
B114A	スギ	F15-F240	120	1140	
B117A	スギ	F15-F240	120	1170	
B120A	スギ	F15-F240	120	1200	
B123A	スギ	F15-F240	120	1230	
B126A	スギ	F15-F240	120	1260	
B129A	スギ	F15-F240	120	1290	
B132A	スギ	F15-F240	120	1320	
B135A	スギ	F15-F240	120	1350	
B138A	スギ	F15-F240	120	1380	
B141A	スギ	F15-F240	120	1410	
B144A	スギ	F15-F240	120	1440	
B147A	スギ	F15-F240	120	1470	
B150A	スギ	F15-F240	120	1500	
B153A	スギ	F15-F240	120	1530	
B156A	スギ	F15-F240	120	1560	
B159A	スギ	F15-F240	120	1590	
B162A	スギ	F15-F240	120	1620	
B165A	スギ	F15-F240	120	1650	
B168A	スギ	F15-F240	120	1680	
B171A	スギ	F15-F240	120	1710	
B174A	スギ	F15-F240	120	1740	
B177A	スギ	F15-F240	120	1770	
B180A	スギ	F15-F240	120	1800	
B183A	スギ	F15-F240	120	1830	
B186A	スギ	F15-F240	120	1860	
B189A	スギ	F15-F240	120	1890	
B192A	スギ	F15-F240	120	1920	
B195A	スギ	F15-F240	120	1950	
B198A	スギ	F15-F240	120	1980	
B201A	スギ	F15-F240	120	2010	
B204A	スギ	F15-F240	120	2040	
B207A	スギ	F15-F240	120	2070	
B210A	スギ	F15-F240	120	2100	
B213A	スギ	F15-F240	120	2130	
B216A	スギ	F15-F240	120	2160	
B219A	スギ	F15-F240	120	2190	
B222A	スギ	F15-F240	120	2220	
B225A	スギ	F15-F240	120	2250	
B228A	スギ	F15-F240	120	2280	
B231A	スギ	F15-F240	120	2310	
B234A	スギ	F15-F240	120	2340	
B237A	スギ	F15-F240	120	2370	
B240A	スギ	F15-F240	120	2400	
B243A	スギ	F15-F240	120	2430	
B246A	スギ	F15-F240	120	2460	
B249A	スギ	F15-F240	120	2490	
B252A	スギ	F15-F240	120	2520	
B255A	スギ	F15-F240	120	2550	
B258A	スギ	F15-F240	120	2580	
B261A	スギ	F15-F240	120	2610	
B264A	スギ	F15-F240	120	2640	
B267A	スギ	F15-F240	120	2670	
B270A	スギ	F15-F240	120	2700	
B273A	スギ	F15-F240	120	2730	
B276A	スギ	F15-F240	120	2760	
B279A	スギ	F15-F240	120	2790	
B282A	スギ	F15-F240	120	2820	
B285A	スギ	F15-F240	120	2850	
B288A	スギ	F15-F240	120	2880	
B291A	スギ	F15-F240	120	2910	
B294A	スギ	F15-F240	120	2940	
B297A	スギ	F15-F240	120	2970	
B300A	スギ	F15-F240	120	3000	
B303A	スギ	F15-F240	120	3030	
B306A	スギ	F15-F240	120	3060	
B309A	スギ	F15-F240	120	3090	
B312A	スギ	F15-F240	120	3120	
B315A	スギ	F15-F240	120	3150	
B318A	スギ	F15-F240	120	3180	
B321A	スギ	F15-F240	120	3210	
B324A	スギ	F15-F240	120	3240	
B327A	スギ	F15-F240	120	3270	
B330A	スギ	F15-F240	120	3300	
B333A	スギ	F15-F240	120	3330	
B336A	スギ	F15-F240	120	3360	
B339A	スギ	F15-F240	120	3390	
B342A	スギ	F15-F240	120	3420	
B345A	スギ	F15-F240	120	3450	
B348A	スギ	F15-F240	120	3480	
B351A	スギ	F15-F240	120	3510	
B354A	スギ	F15-F240	120	3540	
B357A	スギ	F15-F240	120	3570	
B360A	スギ	F15-F240	120	3600	
B363A	スギ	F15-F240	120	3630	
B366A	スギ	F15-F240	120	3660	
B369A	スギ	F15-F240	120	3690	
B372A	スギ	F15-F240	120	3720	
B375A	スギ	F15-F240	120	3750	
B378A	スギ	F15-F240	120	3780	
B381A	スギ	F15-F240	120	3810	
B384A	スギ	F15-F240	120	3840	
B387A	スギ	F15-F240	120	3870	
B390A	スギ	F15-F240	120	3900	
B393A	スギ	F15-F240	120	3930	
B396A	スギ	F15-F240	120	3960	
B399A	スギ	F15-F240	120	3990	
B402A	スギ	F15-F240	120	4020	
B405A	スギ	F15-F240	120	4050	
B408A	スギ	F15-F240	120	4080	
B411A	スギ	F15-F240	120	4110	
B414A	スギ	F15-F240	120	4140	
B417A	スギ	F15-F240	120	4170	
B420A	スギ	F15-F240	120	4200	
B423A	スギ	F15-F240	120	4230	
B426A	スギ	F15-F240	120	4260	
B429A	スギ	F15-F240	120	4290	
B432A	スギ	F15-F240	120	4320	
B435A	スギ	F15-F240	120	4350	
B438A	スギ	F15-F240	120	4380	
B441A	スギ	F15-F240	120	4410	
B444A	スギ	F15-F240	120	4440	
B447A	スギ	F15-F240	120	4470	
B450A	スギ	F15-F240	120	4500	
B453A	スギ	F15-F240	120	4530	
B456A	スギ	F15-F240	120	4560	
B459A	スギ	F15-F240	120	4590	
B462A	スギ	F15-F240	120	4620	
B465A	スギ	F15-F240	120	4650	
B468A	スギ	F15-F240	120	4680	
B471A	スギ	F15-F240	120	4710	
B474A	スギ	F15-F240	120	4740	
B477A	スギ	F15-F240	120	4770	
B480A	スギ	F15-F240	120	4800	
B483A	スギ	F15-F240	120	4830	
B486A	スギ	F15-F240	120	4860	
B489A	スギ	F15-F240	120	4890	
B492A	スギ	F15-F240	120	4920	
B495A	スギ	F15-F240	120	4950	
B498A	スギ	F15-F240	120	4980	
B501A	スギ	F15-F240	120	5010	
B504A	スギ	F15-F240	120	5040	
B507A	スギ	F15-F240	120	5070	
B510A	スギ	F15-F240	120	5100	
B513A	スギ	F15-F240	120	5130	
B516A	スギ	F15-F240	120	5160	
B519A	スギ	F15-F240	120	5190	
B522A	スギ	F15-F240	120	5220	
B525A	スギ	F15-F240	120	5250	
B528A	スギ	F15-F240	120	5280	
B531A	スギ	F15-F240	120	5310	
B534A	スギ	F15-F240	120	5340	
B537A	スギ	F15-F240	120	5370	
B540A	スギ	F15-F240	120	5400	
B543A	スギ	F15-F240	120	5430	
B546A	スギ	F15-F240	120	5460	
B549A	スギ	F15-F240	120	5490	
B552A	スギ	F15-F240	120	5520	
B555A	スギ	F15-F240	120	5550	
B558A	スギ	F15-F240	120	5580	
B561A	スギ	F15-F240	120	5610	
B564A	スギ	F15-F240	120	5640	
B567A	スギ	F15-F240	120	5670	
B570A	スギ	F15-F240	120	5700	
B573A	スギ	F15-F240	120	5730	
B576A	スギ	F15-F240	120	5760	
B579A	スギ	F15-F240	120	5790	
B582A	スギ	F15-F240	120	5820	
B585A	スギ	F15-F240	120	5850	
B588A	スギ	F15-F240	120	5880	
B591A	スギ	F15-F240	120	5910	
B594A	スギ	F15-F240	120	5940	
B597A	スギ	F15-F240	120	5970	
B600A	スギ	F15-F240	120	6000	
B603A	スギ	F15-F240	120	6030	
B606A	スギ	F15-F240	120	6060	
B609A	スギ	F15-F240	120	6090	
B612A	スギ	F15-F240	120	6120	
B615A	スギ	F15-F240	120	6150	
B618A	スギ	F15-F240	120	6180	
B621A	スギ	F15-F240	120	6210	
B624A	スギ	F15-F240	120	6240	
B627A	スギ	F15-F240	120	6270	
B630A	スギ	F15-F240	120	6300	
B633A	スギ	F15-F240	120	6330	
B636A	スギ	F15-F240	120	6360	
B639A	スギ	F15-F240	120	6390	
B642A	スギ	F15-F240	120	6420	
B645A	スギ	F15-F240	120	6450	
B648A	スギ	F15-F240	120	6480	
B651A	スギ	F15-F240	120	6510	
B654A	スギ	F15-F240	120	6540	
B657A	スギ	F15-F240	120	6570	
B660A	スギ	F15-F240	120	6600	
B663A	スギ	F15-F240	120	6630	
B666A	スギ	F15-F240	120	6660	
B669A	スギ	F15-F240	120	6690	
B672A	スギ	F15-F240	120	6720	
B675A	スギ	F15-F240	120	6750	
B678A	スギ	F15-F240	120	6780	
B681A	スギ	F15-F240	120	6810	
B684A	スギ	F15-F240	120	6840	
B687A	スギ	F15-F240	120	6870	
B690A	スギ	F15-F240	120	6900	
B693A	スギ	F15-F240	120	6930	
B696A	スギ	F15-F240	120	6960	
B699A	スギ	F15-F240	120	6990	
B702A	スギ	F15-F240	120	7020	
B705A	スギ	F15-F240	120	7050	
B708A					



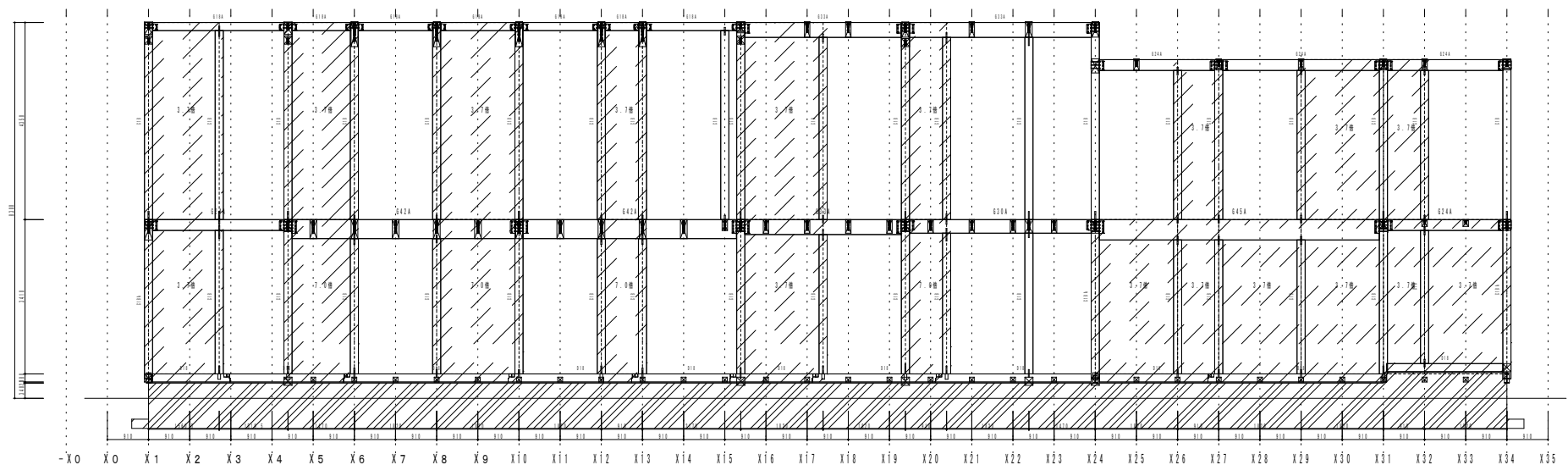
符号	樹種	等級	材巾	材成	備考
B18	杉	無等級	180	180	土台
B19	杉	無等級	185	185	大引
B19	杉	無等級	190	190	
B21	杉	無等級	210	210	
B21	杉	無等級	210	210	
B24	杉	無等級	240	240	
B19A	杉	F15-F240	120	180	
B19A	杉	F15-F240	120	180	
B21A	杉	F15-F240	120	210	
B24A	杉	F15-F240	120	240	
B27A	杉	F15-F240	120	270	
B30A	杉	F15-F240	120	300	
B33A	杉	F15-F240	120	330	
B36A	杉	F15-F240	120	360	
B42A	杉	F15-F240	120	420	
B42A	杉	F15-F240	120	420	
B45A	杉	F15-F240	120	450	
B45A	杉	F15-F240	120	450	
B57A	杉	F15-F240	150	570	
B19S4A	杉	F15-F240	150	540	
B19S4B	米松集成	F15-F375	150	420	
B19A	杉	F15-F240	180	180	
B19A	杉	F15-F240	180	180	
B21A	杉	F15-F240	180	210	
B24A	杉	F15-F240	180	240	
B27A	杉	F15-F240	180	270	
B30A	杉	F15-F240	180	300	
B33A	杉	F15-F240	180	330	
B36A	杉	F15-F240	180	360	
B39A	杉	F15-F240	180	390	
B42A	杉	F15-F240	180	420	
B45A	杉	F15-F240	180	450	
B57A	杉	F15-F240	180	570	
B19S	杉	F15-F270	180	180	表し
B33S	杉	F15-F240	180	330	表し
B19S3US	杉	F15-F240	180	300	表し
C18	杉	F15-F270	180	180	
T18	杉	F15-F270	180	180	小屋束
C19S	杉	F15-F270	180	180	表し



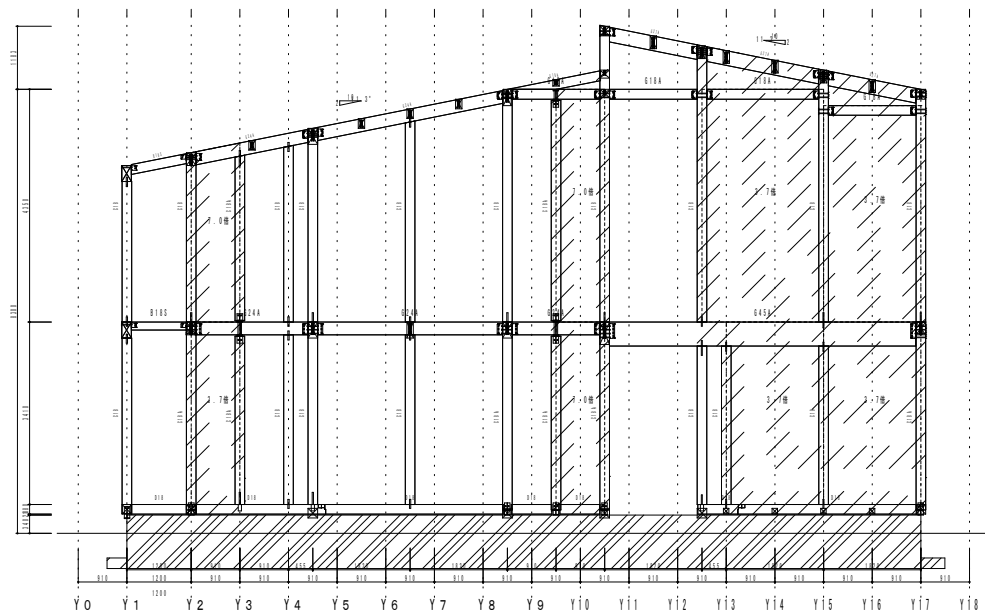
符号	樹種	等級	材巾	材成	備考
B18	スギ	無等級	180	180	土台
B19	スギ	無等級	185	185	大引
B19	スギ	無等級	180	180	
B21	スギ	無等級	180	210	
B24	スギ	無等級	180	240	
B18A	スギ	F15-F240	180	180	
B18A	スギ	F15-F240	180	180	
B21A	スギ	F15-F240	180	210	
B24A	スギ	F15-F240	180	240	
B27A	スギ	F15-F240	180	270	
B30A	スギ	F15-F240	180	300	
B33A	スギ	F15-F240	180	330	
B36A	スギ	F15-F240	180	360	
B42A	スギ	F15-F240	180	420	
B51A	スギ	F15-F240	180	510	
B57A	スギ	F15-F240	180	570	
B18S1A	スギ	F15-F240	180	540	
B18A2B	米松集成	F135-F375	180	420	
B18A	スギ	F15-F240	180	180	
B18A	スギ	F15-F240	180	180	
B21A	スギ	F15-F240	180	210	
B24A	スギ	F15-F240	180	240	
B27A	スギ	F15-F240	180	270	
B30A	スギ	F15-F240	180	300	
B33A	スギ	F15-F240	180	330	
B36A	スギ	F15-F240	180	360	
B42A	スギ	F15-F240	180	420	
B45A	スギ	F15-F240	180	450	
B57A	スギ	F15-F240	180	570	
B18S	スギ	F15-F270	180	180	表し
B33S	スギ	F15-F240	180	330	表し
B1830S	スギ	F15-F240	180	300	表し
C18	スギ	F15-F270	180	180	
T18	スギ	F15-F270	180	180	小屋束
C18S	スギ	F15-F270	180	180	表し



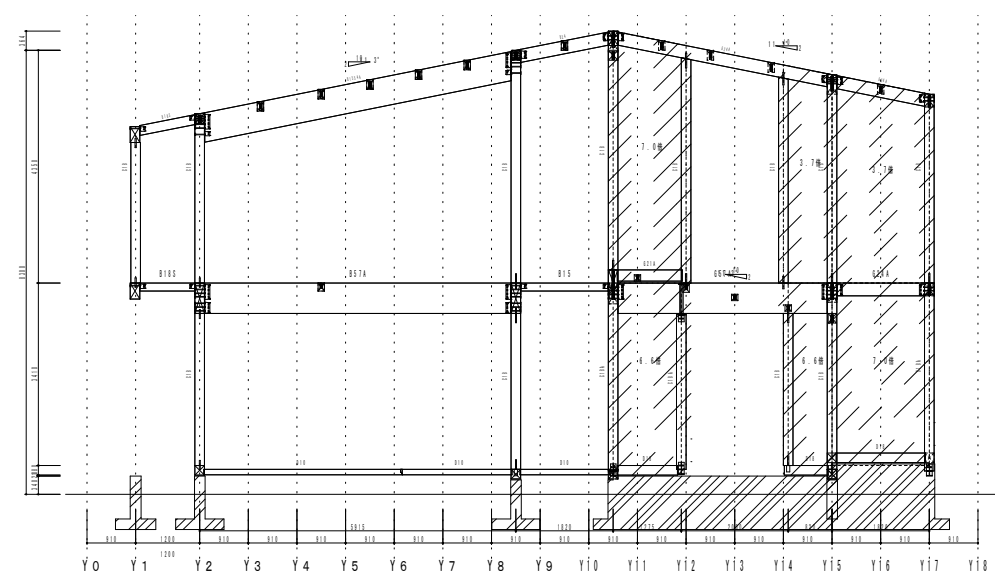
Y 2 通り軸組図



Y 1 7 通り軸組図



X 1 通り軸組図



X 3 4 通り軸組図

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社
管理建築士 1級建築士登録第185805号 野所里志
1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和町15-19
補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号
TEL(代表) 0235(23) 8844/FAX0235(23) 8867

訂正
鶴岡市建設部
建築課
設計承認済

令和7年8月25日

担当 主査 課長補佐 課長

第三学区放課後児童クラブ新築工事

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号
東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史

図面内容

軸組図

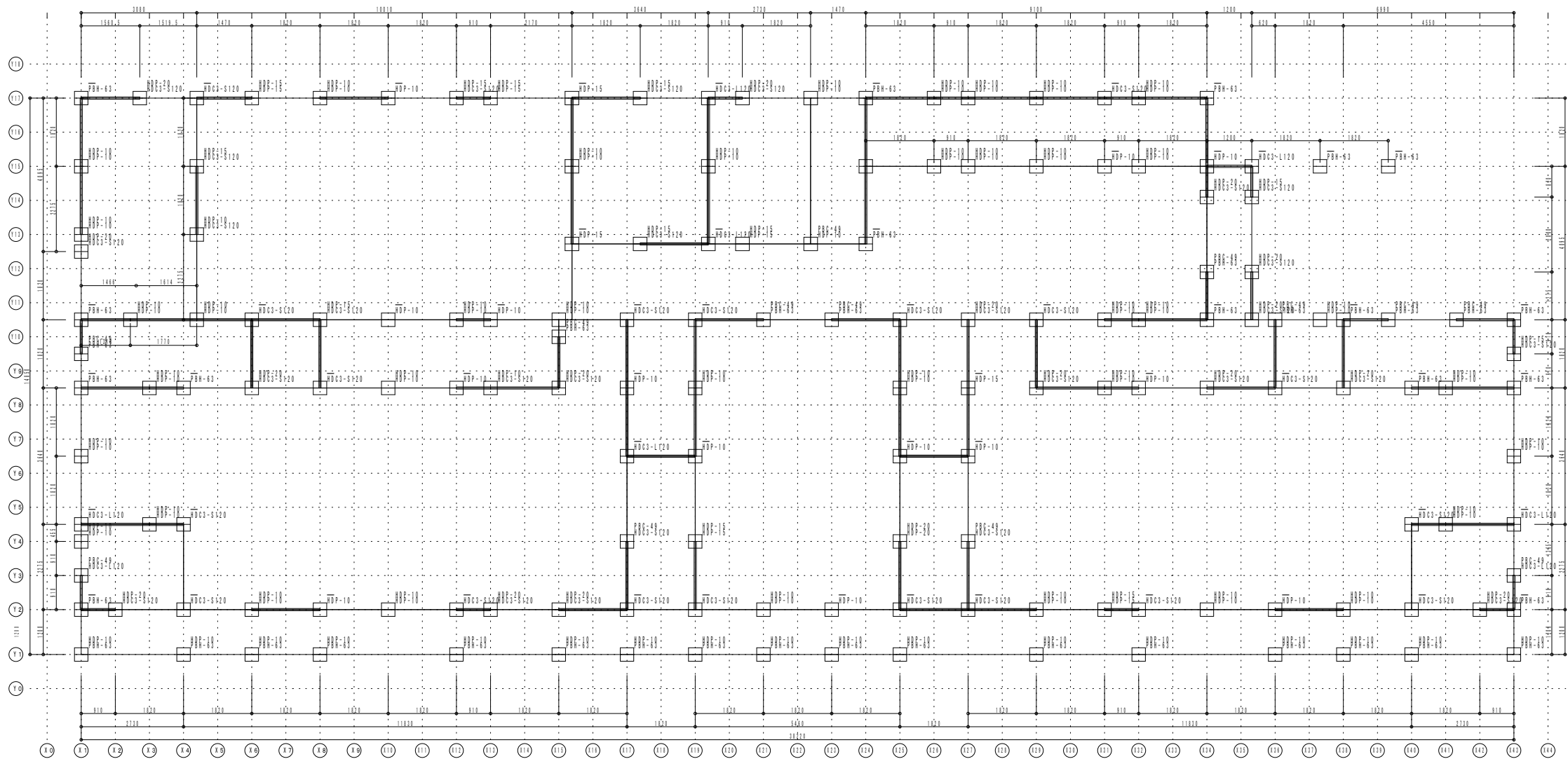
縮尺

A2:1/100・A3:1/141

図面番号

S - 16

区分



● 1 階柱頭柱脚金物配置図

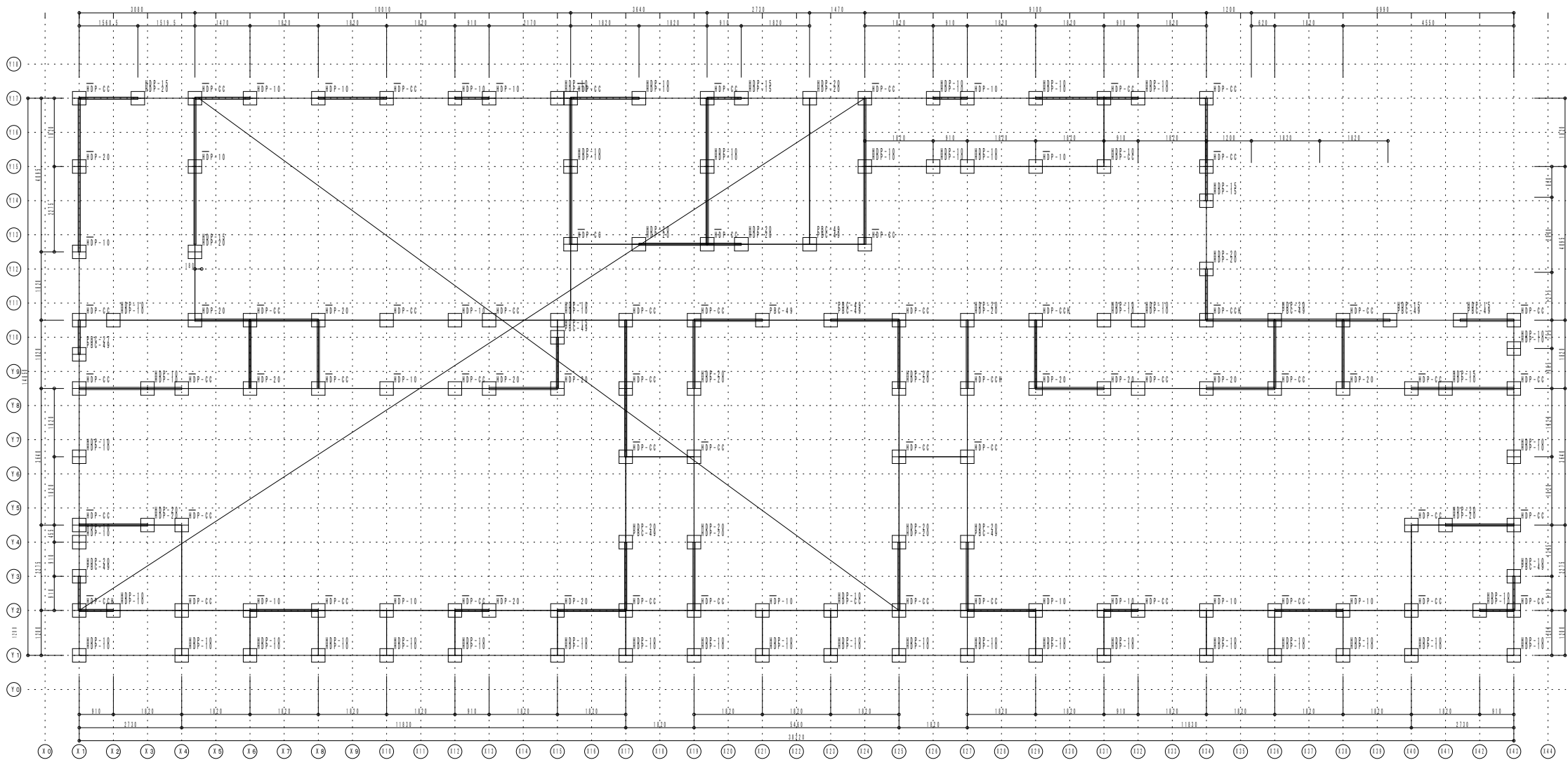
凡 例

柱頭金物

柱脚金物

耐力壁位置

HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社 管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻里志 1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19 補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号 TEL(代表)0235(23)8844/FAX0235(23)8867	訂 正	令和7年8月25日 鶴岡市建設部 建築課 設計承認済	担当	主査	課長補佐	課長	第三学区放課後児童クラブ新築工事	図面内容	柱頭柱脚金物配置図(1)	図面番号	S - 17
								縮尺	A2:1/100・A3:1/141	区分	
								株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号 東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史			



● 2 階柱頭柱脚金物配置図

凡 例

柱頭金物

柱脚金物

耐力壁位置

株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号 東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史									
HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社 管理建築士 1級建築士登録第185805号 野尻里志 1級建築士事務所 山形県知事登録(1903)第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19 補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号 TEL(代表)0235(23)8844/FAX0235(23)8867		令和7年8月25日		担当	主査	課長補佐	課長	第三学区放課後児童クラブ新築工事	
訂正		鶴岡市建設部 建築課 設計承認済						柱頭柱脚金物配置図(2)	
縮尺		A2:1/100・A3:1/141						区分	

■標準仕様部材一覧表

符号	樹種	等級	材巾	材成	備考
D18	ヒノキKD	無等級	180	180	土台
D10	ヒノキKD	無等級	105	105	大引
B15	スギKD	無等級	120	150	
B18	スギKD	無等級	120	180	
B21	スギKD	無等級	120	210	
B24	スギKD	無等級	120	240	
B15A	スギ	E75-F240	120	150	
B18A	スギ	E75-F240	120	180	
B21A	スギ	E75-F240	120	210	
B24A	スギ	E75-F240	120	240	
B27A	スギ	E75-F240	120	270	
B30A	スギ	E75-F240	120	300	
B33A	スギ	E75-F240	120	330	
B36A	スギ	E75-F240	120	360	
B39A	スギ	E75-F240	120	390	
B42A	スギ	E75-F240	120	420	
B51A	スギ	E75-F240	120	510	
B57A	スギ	E75-F240	120	570	
B1554A	スギ	E75-F240	150	540	
B1542B	米松集成	E135-F375	150	420	
G15A	スギ	E75-F240	180	150	
G18A	スギ	E75-F240	180	180	
G21A	スギ	E75-F240	180	210	
G24A	スギ	E75-F240	180	240	
G27A	スギ	E75-F240	180	270	
G30A	スギ	E75-F240	180	300	
G33A	スギ	E75-F240	180	330	
G36A	スギ	E75-F240	180	360	
G39A	スギ	E75-F240	180	390	
G42A	スギ	E75-F240	180	420	
G45A	スギ	E75-F240	180	450	
G57A	スギ	E75-F240	180	570	
B18S	スギ	E75-F270	180	180	表し
B33S	スギ	E75-F240	180	330	表し
B1830S	スギ	E75-F240	180	300	表し
C18	スギ	E75-F270	180	180	
T18	スギ	E75-F270	180	180	小屋束
C18S	スギ	E75-F270	180	180	表し

■木造部分標準仕様

特記無き仕様は下記に準ずる。

- ・梁端部、柱頭柱脚には、タツミ社製テックワン金物を用いる。
- ・梁桁は幅105mm、樹種強度については上記リストより梁せいから判断する。
- ・ブレカット時に床版割付に甲乙梁を入れる場合、スギ無等級KD材45×75としピッチを910以下とする。
- ・火打ちは火打金物HB又は90×90以上の木製火打、または同等以上品を用いる。
- ・柱頭・柱脚金物は金物配置図に準ずる。（納まり上使用できない場合は、在来仕口＋同等以上金物にて接合）
- ・GLより1m以内の外壁の軸組には防腐防蟻処理を施すこと。
- ・斜め仕口部は、フリーアングル羽子板（タナカ製）両面設置同等以上とする。

テックワン金物対応表

梁せい	対応金物	梁せい	対応金物	梁せい	対応金物
105~150	TH-10	450~480	TH-33+10	※330~420	TN-33
180~210	TH-18	510~540	TH-33+18	※450~480	TN-24+18
240~300	TH-24	570~630	TH-33+24	※570~630	TN-33+24
330~420	TH-33	660~720	TH-33+33		

※一部の梁に対して、TNシリーズ梁受金物を使用する。

水平構面リスト

位置	水平構面の仕様	許容せん断耐力(kN/m)
1階母屋屋根	タルキ45×105 BX高耐力垂木ビス@303	3.69
1階母屋屋根	タルキ45×105 BX高耐力垂木ビス@227.5	4.25
床	構造用合板12mm（2類）、根太あり	1.96
備考：構造用合板は梁に対して直角方向・千鳥張りとする。		
梁の側面に受け材と同断面の掘り込み加工をして受け材を落とし込み、		
受け材上端から梁の掘り込みにC N 7 5 釘1本を斜め打ち		

耐震壁リスト

記号	材料	接合部の仕様	壁倍率
 5.0	構造用合板9mm両面張り（真壁・大壁共）	釘：N50 外周：@150 中通：@150	5.0
 6.6	構造用合板9mm両面張り（真壁）	釘：CN50 外周：@75 中通：@150	6.6 (3.3+3.3)
 7.0	構造用合板9mm両面張り（片面真壁・片面大壁）	釘：CN50 外周：@75 中通：@150	7.0 (3.7+3.3)
 3.3	構造用合板9mm片面張り（真壁）	釘：CN50 外周：@75 中通：@150	3.3
 3.7	構造用合板9mm片面張り（大壁）	釘：CN50 外周：@75 中通：@150	3.7

※一部の梁に対して、ＴＮシリーズ梁受金物を使用する。										株式会社 木構造デザイン 一級建築士事務所 構造設計一級建築士登録 第1799号 東京都知事登録 第63648号 一級建築士登録 第303978号 福田浩史	
HARADA・ARCHITECTURE GROUP株式会社 管理建築士 1級建築士登録第185805号 野所里志 1級建築士事務所 山形県知事登録（1903）第425号 山形県鶴岡市日和田町15-19 補償コンサルタント 建設大臣登録 補18台4531号 TEL（代表）0235（23）8844／FAX0235（23）8867	訂正	令和7年8月25日	担当	主査	課長補佐	課長	第三学区放課後児童クラブ新築工事	図面内容	部材リスト	図面番号 S - 19	
		鶴岡市建設部							縮尺 A2：- ・ A3：-	区分	
		建築課									
		設計承認済									